

取扱説明書

NS-AI2220WRMS(カメラ2台 +HDD)

NS-AI2210WRMS(カメラ1台 +HDD)

NS-AI2200WRMS(カメラ1台)



自動メンテナンス機能について

本製品は初期設定で毎週火曜日の午前1時（前後1時間）に自動で再起動します。

システムの負荷を軽減するための動作です。

再起動中は数分間録画が途切れますが故障ではございません。

自動再起動をなくしたい場合

右クリック→メニュー→管理ツール→自動メンテナンスのシステム自動再起動を「設定なし」に変更し [OK] で閉じてください。

自動メンテナンス	
システム自動再起動	
毎週火曜日 ▼	01:00 ▼
古いファイルの自動削除	
なし ▼	
OK キャンセル	

お手元で映像 / 録画 / 再生をご確認いただくまで配線や設置をしないでください
ペアリング時は、カメラとモニターの距離 30cm 以内で行ってください

目次

はじめにお読みください	P3-7
必ずお読みください	P8-14
1. 設置環境警告	P15
2. パッケージ内容	P15
3. 各部の名称	
・NVR(モニター)	P16
・カメラ	P17
電源を入れる前に	P17
microSD カード(録画用)	P17
HDD(録画用) について	P18-19
記録媒体のフォーマット方法	P18
接続手順(ワイヤレス)	P20-21
スタートアップウィザード 1/4	P22-23
・はじめに / microSDカードの挿入方法	
スタートアップウィザード 2/4	P24
・パスワード設定	
スタートアップウィザード 3/4	P25
・セキュリティ / パターン設定	
スタートアップウィザード 4/4	P26
・ログイン完了	
右クリック メニュー	P27
メニュー一覧(ページ検索)	P28
⑦メインメニュー	P28-46
①ペアリング設定	P29
リピーター	P30-31
㊄録画モード	P32
①録画再生	P32-37
④顔検出	P38
㊀カメラ設定	P39-40
㊀カラー設定	P40
②画面レイアウト	P41-42
㊄PTZ 制御(使用しません)	P42
③出力調整	P42
㊀ネットワーク診断(参考)	P43
②ログアウト	P44
③録画設定	P45
㊀ネットワーク設定	P46
⑨日付と時刻	P46
⑧システム設定	P47-53
㊄一般設定	P47
㊄ユーザー管理	P47-49
㊄ビデオバックアップ	P50-51
①画面表示設定	P52
㊄シリアルポート設定(使用しません)	P53
③スナップショット(使用しません)	P53
㊄RS485 デバイス(使用しません)	P53
㊄アラーム機能	P54-57
㊄スマートアラーム	P54-56
㊄エラーアラーム設定	P57
㊄その他のアラーム	P57
㊄管理ツール	P58-65
㊄ストレージ情報	P58-59
㊄初期化	P60
㊄ログメッセージ	P60
㊄システムアップグレード	P61
㊄インポート / エクスポート	P61
㊄通信速度	P62
㊄自動メンテナンス(再起動)	P63
㊄チャンネル管理	P62-64
・デジタルチャンネル(使用しません)	P63
・チャンネル状態(使用しません)	P64
・チャンネルモード(分割切替)	P64
㊄バージョン情報	P65
インターネット接続方法	P66
カメラ有線接続方法	P67-68
スマートフォンで見るとは	P69-70
「インターネット接続」	P69
「アプリユーザー登録」	P69-70
「カメラ登録」	P71
「映像確認」	P72
複数人でアプリを使用する場合	P73
設置方法 P74-76 / 巻末	
よくある質問 / Q&A / 製品仕様 / 保証書	

本書のイラスト、画像、図は、全てイメージになります。
ご了承ください。

はじめにお読みください 録画時間の目安

録画時間の目安

(単位: 時間)

記録媒体容量 \ カメラ台数	1 台	2 台	3 台	4 台	5 台	6 台	7 台	8 台
microSD カード 32GB	67	33	22	16	13	11	9	8
microSD カード 64GB	134	67	44	33	26	22	18	16
microSD カード 128GB	268	134	89	67	53	44	37	33
HDD 1TB	2100	1050	700	525	420	350	299	262

※表記録画時間は、連続録画で書き込み設定の場合の書き込みまでの録画保存時間です。

※撮影対象や環境条件によって録画時間は大幅に変動します。

(常に動きのある映像を録画する場合は録画保存時間が大幅に短縮されます)

※24 時間録画を行う場合 microSD カードでの録画ですと録画データの日数が短くなります。より長期間データを残したい場合 HDD での録画を推奨いたします。

- ・こちらの機器は介護等や犯罪等の防止をお手伝いするものであり、安全を保証するものではありません。このような目的で使用中に発生した損害について弊社は責任を負いかねます。
- ・こちらの機器は犯罪等を防止することを目的とした製品ではありません。これによる事件・事故および損害の発生などについて、弊社は責任を負いかねます。ご了承ください。
- ・こちらの機器は介護等の監視用ではありません。これらの目的で生じた事件・事故および損害などについて、当社は責任を負いかねます。ご了承ください。
- ・こちらの機器は無線通信を利用した商品であるため、混信や電波干渉により映像が映らない、録画されない等が生じることがあります。これによる事件・事故および損害の発生などについて、弊社は責任を負いかねます。ご了承ください。

はじめにお読みください 注意事項

このたびは、リピーター機能付ワイヤレスカメラセットをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

なお、本書をお読みになった後はいつでもご覧いただけますよう、大切に保管してください。

ご使用前の注意事項

【リピーター機能を使用される場合】W^{レフト}rect

◆あらかじめ本体（NVR（モニター））付近で、リピーター設定を行ってから設置してください。

→電波が途切れた状態でのリピーター設定はできません。

【カメラを増設される場合】

◆カメラ台数に反比例して録画保存時間は減少します。

→カメラ4台を接続した場合、録画保存時間はカメラ1台と比べ約1/4になります。

◆カメラを5台以上設置する場合5台目以降は、必ず有線接続で設置してください。また、初期チャンネルモードは、4台用となっております。5台以上となる場合は、メニュー > 管理ツール > チャンネル管理 > チャンネルモードで、「8」にチェックを入れて[OK]を左クリックします。NVRが再起動します。

◆必ず本体（NVR（モニター））付近で映像、録画を確認した後に、設置してください。

→設置場所によっては電波が途切れ、映像が映らない場合があります。

※本機はカメラ8台までペアリングが可能ですが、カメラ5台以上接続した場合、メニュー動作の遅延、録画再生の遅延・コマ飛びなどNVRに負荷がかかり処理に時間がかかる場合がございます。

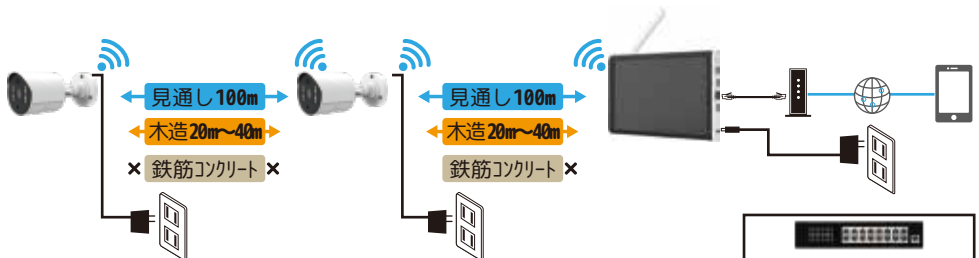
【ワイヤレス電波について】

◆電波の最大到達距離は、オープン（障害物が無い場合）で100m、障害物（金属製のドア、鉄骨、土壁など）のない木造建物の場合で約20～40mです。特に設置時は映像が映っても、後においてカメラ周辺の電波環境が変化した場合は、電波到達距離が短くなりカメラ映像が映らなくなる場合もあります。この場合は、カメラの位置を変更するか、リピーター機能（親機1台に対し子機1台推奨）を使用して電波環境が長くなる経路をお試ください。

◆電子レンジなど高周波を発信する機器や、まれにWi-Fi通信機器との電波干渉がおこる場合があります。その場合は、原因となる機器から離して設置してください。

◆夜間の暗視映像は、夜間ノイズの影響で画質が低下します。

※電波状況により設定が反映されない場合がございます。その場合は、カメラとNVR（モニター）を近づけるか、有線で接続して設定してください。



※木造建築以外の建物の場合、電波が届く距離は極端に短くなります。

はじめにお読みください 注意事項

【赤外線照射器について】

◆本製品は夜間の暗視撮影を可能とするため、カメラ表面に赤外線照射器を搭載しています。

赤外線 LED の寿命は、約 6,000 時間です。(環境によって大きく前後します。)

◆夜間の暗視映像が全体的に白くなったり、NVR(モニター)中央部分に白いリング状のものが映りこむ場合は、設置個所の照度が不足しているか、赤外線の到達距離内に反射物がない場合です。

◆カメラに近接した反射物(壁面、手すりなど)がある場合は、撮影箇所が暗くなるか、全体的に白っぽくなりますので、カメラの設置場所を変更してください。

◆夜間 NVR(モニター)内に白い糸状のものが映る場合がありますが、照射された赤外線が空気中の塵などの浮遊物に反射している現象です。

◆夜間設置場所の明るさによっては、暗視ノイズが入る場合があります。昼間の映像に比べてぼやけます。

【HDD(ハードディスク)、microSD カードについて】

◆振動する場所や不安定な場所では使用しないでください。

◆熱源となる機器の上に置かない。急激な温度変化(毎時 10℃以上の変化)のある場所では使用しないでください。
→結露(露つき)の原因となります。

◆録画、再生、メニュー操作中、バックアップ、アップグレードなど、データ取得、通信中などの動作中に電源を抜かないでください。※アップグレードの際は、HDD、microSD カードを外してから行ってください。(下記の方法でシャットダウンした状態で外してください。)

◆本機を移動するときは、電源を安全な方法で切ってください。

右クリック > ログアウト > シャットダウン > メッセージ「データ保存に成功しました。電源を切ってください。」を確認してから本機の DC12V より電源プラグを抜いてください。その後 AC アダプタをコンセントから抜いてください。

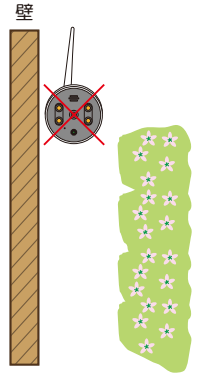
◆本機を再接続するときは、HDD、microSD カードの故障を防ぐためアダプタのプラグを抜いてから 1 分以上待ち、もう一度挿してください。

◆HDD、microSD カードを交換される際は、電源を安全な方法(上記記載手順)で切り、静電気や湿気に充分注意して交換してください。

◆何らかの原因で HDD、microSD カードが故障した場合は、データの修復はできません。

本製品または接続製品の保存データの棄損・消失などについて、弊社は一切の責任を負いません。

HDD、microSD カードは性質上長期的な記録場所として適しておりませんので、一時的な記録場所としてご利用くだ



はじめにお読みください よくある症状に関して



■センサーライトの点灯について

夜間センサーライトを点灯したい場合、赤外線が出た状態で動きを検知すると光ります。

センサーライトを消したい場合は、右クリック > カメラ設定 > 画像設定

> デイナイトモード（画面中央）> 「人体検知」を「赤外線モード」に変更します。

> [OK] を左クリックして、設定を保存します。



■ペアリングできない・映像がうつらない

NVR（モニター）とカメラの距離を近づけて電波を拾い映像が出るかをお確かめください。それでも出ない場合は、右クリック > ペアリング設定 > 無線カメラ検出を左クリックし、ペアリングされるかをお確かめください。

また NVR のアンテナが完全に立っているかを確認してください。アンテナが立っていない状態の場合、電波感度が大幅に減少します。リピーター機能を使用しないカメラを複数台設置する場合カメラとカメラを 5m 以上離して設置してください。電波の届きにくい環境の場合は NS-AD73（別売り）でアンテナの位置を変更してください。また NVR は机の上や棚の上など少し高い位置に設置してください。



■再生時の映像の不具合、録画・再生ができない

ワイヤレスカメラの特性上、電波状況により映像品質が大幅に変動します。

電波状況が悪いとライブ映像や録画映像が静止したりスロー、早送り、映像 / 時間の飛び / 誤検知などが発生する可能性があります。

カメラの電波状況を確認するかリピーター設定をして電波を安定させてください。

【リピーター機能】



① 1 リピーター：推奨



② 1 つのカメラから
2 台リピート：環境次第



③ 1 台目のカメラから 1 台リピートし、
さらにもう 1 台リピートする。
：有線接続を推奨します



■録画・再生ができない

HDD または SD カードのデータがいっぱいになり、上書き設定をしていない場合、録画は停止します。上書き録画設定を確認してください。（初期値：上書きオン）メインメニュー

> システム設定 > 一般設定→記録媒体容量フルの場合 > 「上書き」になっているか

また電波状況が悪いと録画ファイルが正常に生成されません。電波状況をお確かめください。

録画が停止しており画面に録画マークがない場合

右クリック > メインメニュー > 管理ツール > ストレージ情報 > ステータスがエラーになっていないか確認してください。

通常になっている場合：録画設定をもう一度ご確認ください。

エラーになっている場合：故障が考えられます。販売店にご相談ください。



■映像が白黒になる。カメラが赤くなる。

カメラの CDS センサーが暗さを検知すると、カメラが赤外線を照射します。そのため白黒映像になり、レンズの近くの赤外線 LED が赤く光って見えることがあります。故障ではありません。

はじめにお読みください よくある症状に関して



■再起動する

ウォッチドッグ（システム異常時に自動で再起動する機能）が働いています。故障ではありません。頻繁にある場合は、HDD または、microSD カードが故障している可能性があります。電源ボタン長押しでシャットダウンができない場合は、NVR（モニター）本体に接続中の電源を抜き、HDD または、microSD カードを取り出します。その後電源を本体に接続し、映像が表示されるかの確認をします。映像が表示された場合は、新しいHDD(1TB(2.5 インチ)または、microSD カード（128GB まで）に交換してご使用ください。（新しい HDD または、microSD カードは、本機でのフォーマットが必要です。）



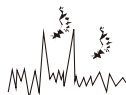
■フリーズして操作できない

マウス操作をしても反応が無い場合は、本体が自動で再起動する可能性があります。そのまま数分間お待ちください。それでも反応が無い場合は、本体の DC12V より電源を抜いて強制的にリセットをします。30 秒後に再び本体の DC12V に電源を接続してください。



■ライトが光らない・反応しないという症状

カメラと NVR（モニター）がペアリングされている状態で、カメラ設定 > 画像設定 > デイナイトモードが人体検知になっており、メインメニュー > アラーム機能 > スマートアラームで人体検知が有効になっていることを、お確かめください。



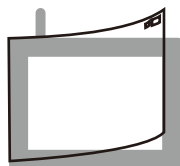
■音声にノイズがはいる、ハウリングする（モニター音量の調整）

環境によっては、NVR（モニター）音量が大きいと音割れします。また、NVR（モニター）とカメラの距離が近すぎるとハウリングします。環境に応じて NVR（モニター）の音量を調整してください。

右クリック > 出力調整 > 出力音量調整（0 は音が出ません）で調整します。

※ペアリング設定でカメラ音声をオフにしている場合、音を出すことはできません。

また、**カメラスピーカの音量調整**は、右クリック > カメラ設定 > 詳細設定 > 出力音量調整（0 は音が出ません）で設定します。右下のマイクアイコンをクリックしたまま話すとカメラから音が出ます。



■映像に気泡がみえる

液晶画面に貼られている保護シートを剥がしてご使用ください。

保護シートの剥離テープが切れた場合は、ご家庭にあるテープ等を貼って剥がしてください。

※全ての AC アダプタは防水防滴仕様ではありません。AC アダプタを屋外で使用しないでください。

< 定期点検のお願い >

HDD（ハードディスクドライブ）や microSD カードは消耗品です。

HDD は約 2 年を目安に、microSD カードは約 1 年を目安に定期的に交換することをお勧めします。

◎新しい HDD および microSD カードのフォーマットは本機 NVR（モニター）で行ってください。

※交換前にあらかじめ必要なデータを USB メモリでバックアップしてください。

必ずお読みください 安全上のご注意

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただくにあたり、お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。内容をよく理解して本文をお読みください。

絵表示について

 警告 この警告事項に反した取扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性があることを示します。	 禁止 してはいけない内容です
 注意 ここの注意事項に反した取扱いをすると、人が傷害または物的損害を負う可能性があることを示します。	 実行 実行しなければならない内容です

警告

■分解・改造・修理はしない

火災、感電の原因になります。



禁止

■異常な状態で使用しない

(発熱、発火、発煙、異臭、異音がする) 火災、感電の原因になります。すぐに電源プラグや AC アダプタを抜いて、販売店に修理をご依頼ください。

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、AC100V 以外での使用はしない

たこ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因になります。

■雷が鳴ったら本体や AC アダプタに触れない

感電の原因になります。

■AC アダプタ、コードなどを破損しない

(傷つける、加工する、無理やり曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を乗せる、加熱するなど) 傷んだまま使用すると火災、感電、けがの原因になります。電源プラグや AC アダプタ、コードなどの修理は販売店にご依頼ください。 ※AC アダプタは屋内専用です。

■水をかけたり、ぬらしたりしない

火災、感電、けがの原因になります。

■AC アダプタ、コードに水をかけたりしない

感電の原因になります。ぬれた場合は、すぐに電源プラグや AC アダプタを抜いて販売店にご相談ください。

■医療機器の近くで使用しない

医療機器に電磁妨害を及ぼし、生命の危険があります。

■低温・高温・高湿度の場所に設置しない

40℃以上の高温または高湿度、0℃以下の低温 (NVR(モニター)、-10℃以下の低温 (カメラ) の場所に設置しないでください。動作不安定や故障の原因となります。

注意



実行

◇機器の重量などを満たす強度で設置する・・・落下などにより破損やけがの原因となります。

◇取り付けや配線を行う場合は必ず電源を切る・・・感電の原因となります。

必ずお読みください 安全上のご注意

警告



実行

◇異物が入ったときは使用を中止する

火災、感電の原因になります。すぐに電源プラグや AC アダプタを抜いて販売店にご相談ください。

◇落としたり、破損したときは使用を中止する

そのまま使用すると火災、感電の原因になります。すぐに電源プラグや AC アダプタを抜いて、販売店に修理をご依頼ください。

◇電源プラグや AC アダプタは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

◇電源プラグや AC アダプタのほこりは定期的にとる

プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災、感電の原因になります。電源プラグや AC アダプタを抜いて、乾いた布でふいてください。

注意



禁止

■不安定な場所や振動の多い場所には設置しない

（ぐらつき、傾きのある場所）落下などにより破損やけがの原因になります。

■湿気の多い場所、結露が発生しやすい場所に設置しない

（風呂場、台所や水まわり）結露しますと電子部品の誤作動、故障、劣化などの原因になります。温度差により結露（水滴）が発生しやすくなります。

■高温になる場所に設置しない

（直射日光の当たる場所、車のトランク、ダッシュボードなど）機器の変形、電子部品の誤作動、故障、劣化などの原因になります。

■ヒーターなどの熱器具の近くに設置しない

コードが溶けて火災、感電の原因になります。

■埃・油の多い場所に設置しない

火災、感電の原因になります。

■機器に重いものを置いたり引っ掛けたりしない

落下物などにより破損やけがの原因となります。

■コードを引っ張らない

電源プラグや AC アダプタを抜くときはコードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となります。

■付属のコード以外の電源コードを使用したり、余った電源コードで延長しない

映像が映らなくなったり、火災・感電の原因となります。

■電子レンジの近くで使用しない

無線通信への電磁妨害が発生します。

■心臓ペースメーカーの近くで使用しない

ペースメーカーの動作に影響を与える場合があります。

必ずお読みください

電波について

無線に関するご注意

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

電波最大到達距離

電波最大到達距離の見通し100mは、周囲に電波の障害物や電磁波ノイズが少ない屋外における見通し環境での実測結果です。木造の建物での電波到達距離20mほどですが、カメラ（送信機）と受信機の間に障害物（金属製のドア、鉄筋コンクリート、鉄骨、モルタル壁、土壁、金属線入りのガラス、断熱材）があると、電波を通しにくくなるため、電波の届く距離は短くなる場合があります。電波の到達距離は使用環境・設置環境により異なります。

その他のご注意

本製品は2.4GHz（ギガヘルツ）の周波数帯の電波を利用しています。この周波数帯の電波はいろいろな機器（電子レンジ、無線LAN機器など）が使用していますので、電波の干渉により、本機や他の機器の動作や性能に影響を及ぼすことがあります。本機は電波干渉の影響を受けにくい方式ですが、下記の内容に注意してください。

●電子レンジから距離を離して設置してください

目安：2～3m以上 電子レンジなどを使用中は映像や音声とぎれることがあります。

●無線LAN機器（WiFiルーター、AV機器、WiFiを使用したPCなど）を使用している環境で本機を使うと、無線LAN機器の動作に大きな影響を与えることがあります（これらの無線機器は電源を入れた状態で電波を発信しています）。

●無線機器の映像信号は設置環境や気温・天候などに影響を受ける場合があります。

設置環境からの影響について

ご使用の際、下記の影響を複合的に受けた場合、機器の仕様（耐久性）の限度を超える場合があります。設置の際に配慮をお願いします。

- ・直射日光などの影響
- ・夏の高温などによる影響
- ・降雨、強風、突風、台風などによる影響
- ・冬の低温、湿気、結露などによる凍結、積雪などによる影響
- ・塵、ほこり、土、砂などによる影響
- ・海風などによる塩害の影響
- ・虫や動物、またそれらが出す有機物（糸、毛、抜け殻、糞、尿、体液）による影響
- ・熱源などによる影響
- ・調理場、工場、特殊環境による液体や気体などによる影響
- ・その他機器に有害な影響を及ぼすもの

プライバシー、肖像権について

本製品の設置や使用は、ご使用になるお客様の責任で被写体のプライバシー、肖像権などを考慮の上行ってください。

その他

本製品は、電波法に基づき工事設計認証を受けていますので、以下の行為を絶対におこなわないようにお願いします。

- ・分解や改造
- ・本製品に貼り付けてあるラベルをはがしたり、改ざんなどの行為
- ・日本国外での使用。

必ずお読みください

- 本製品は、監視防犯をはじめさまざまな映像を録画する事を目的とした装置ですが、すべての映像を監視する事を保障したものではありません。
機器の不具合によって映像が録画されていない場合、弊社および販売店では責任は一切負いません。あらかじめご了承ください。
- 本製品は事故が起きた時の検証の補助として使用することもできますが、法的証拠として効力を保障するものではありません。
- 本製品で録画した映像は、場合によっては被撮影者のプライバシー権利を侵害する事があります。映像を活用する場合は注意してください。撮影した映像に関するプライバシートラブルなどに関しまして弊社は一切の責任を負いません。
- HDD および MicroSD カードは消耗品です。振動、外的衝撃などの物理的耐久性、電源の入り切り、停電からの復旧による突入電流などによる電氣的耐久性が低く、永久的に使用可能な媒体ではありません。長期使用により録画エラーが発生しやすくなり、寿命に至ります。大切な録画データを破損、損失させないためにも機器周辺温度を適温に保ち、HDD 約 2 年、MicroSD カード約 1 年を目安に交換することをお勧めいたします。

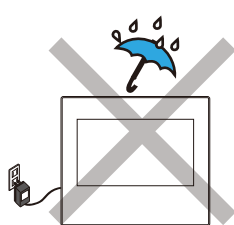
NVR(モニター)、HDD、MicroSD カード、AC アダプター取扱上の注意

本製品は、カメラ本体のみ防滴機能がございますが、NVR(モニター)、AC アダプター、AC コードの接続部分等は、防水防滴機能がございません。必ず雨等のかからない場所でご使用ください。

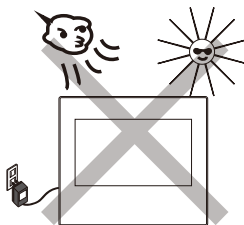
使用中に HDD および MicroSD カードが異常に熱を持ったり、膨張したり、液漏れしたり、異臭や煙などを発した場合は、直ちに使用を中断し、販売店にご相談ください。なお、上記のような症状がみられた場合は、以後絶対に使用しないでください。

設置、保管場所にご注意ください。直射日光の当たる場所や炎天下の車内、火のそば、ストーブの近くなどの高温になる場所や、風呂場、洗面所、台所などの湿度の高い場所での使用や保管をしないでください。

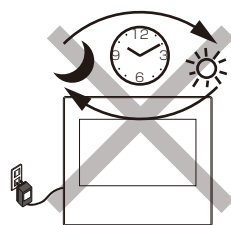
保管に際しては、本体から HDD を取り外し、HDD の入っていた袋に入れ、常温で湿気の少ない場所に置いてください。本製品の廃棄は、お住いの自治体で定められている方法で正しく行ってください。



屋外での使用



過酷な環境



長期に亘る放置

本製品の無線技術について

当製品は 2.4GHz 帯を使用した「高度化小電力データ通信システム」で電波法に基づく基準認証を受け、総務省令で定められた [技適マーク] を取得しております。

工事設計認証番号 NS-210WR カメラ

 210-209039

NS-AI21WM NVR(モニター)

 210-208577

HDD、MicroSD カードについて

一般的に HDD、MicroSD カードは消耗品として位置づけされており、長時間の保存としては十分な媒体ではありません。必要なデータ（証拠映像など）は他の記憶媒体にもバックアップを取っていただくことをお勧めいたします。また、録画データは、こまめに再生してご確認くださいませようお願い申し上げます。※HDD：約 2 年、MicroSD カード：約 1 年を目安に交換をおすすめします。万一故障や不具合が発生し、HDD のデータ損失や機器損失があった場合、その補償について弊社では責任を負いかねます。予めご了承ください。（推奨 HDD:1TB(2.5 インチ)、MicroSD カード:128GB まで）

以下のような症状は故障ではありません

夜間撮影について

- ・暗所撮影の赤外線機能は若干の個体差があります。
- ・夜間撮影時は昼間の映像に比べてノイズが多く、被写体や周囲の明るさで映像品質が異なります。

アンテナの向きの説明

- ・設置場所の電波の状態が不安定な場合は、機器の設置位置を移動したり、カメラと NVR（モニター）のアンテナの向きを揃える等、アンテナを調整する方法をお試しください。
 - ・カメラと NVR（NVR（モニター）の直線上に壁が少ないとつながりやすいです。
 - ・NVR（モニター）アンテナとカメラ用アンテナの向きを同じにすると改善される場合があります。

注意

- ・無線機器の映像信号は設置環境や気温・天候などに影響を受ける場合があります。

再生上の注意

- ・カメラの電波が悪い場合、録画映像に不具合を生じたりすることがあります。映像が乱れる場合や、音声途切れる場合がありますが、機器異常ではありません。
- ・動かなくなったりする場合（再生映像のフリーズ現象）
 - ・別画面に切り換えられない場合は、AC アダプタの抜き差しをしてください。

センサーライトが光っている時はカラーで映るが、それ以外は白黒の映像になっている。

- ・暗所での暗視撮影時は白黒映像での撮影となります。ある程度の照度がある場合やセンサーライトが光っている時はカラーで映すことができますが通常は白黒映像となります。

スマートフォンでの注意

アプリでのライブ映像閲覧や録画映像再生時に NVR に負荷がかかり読み込みに時間がかかります。読み込みに時間がかかる場合は接続カメラ台数を一時的に少なくするなどお試しください。

お手入れ方法

レンズを水以外のものを使用して拭かないでください。くもりの原因になります。プロアールだけで表面のホコリやゴミを取り除いたあと、専用のクロス（汚れなどが無い清潔なもの）で優しく拭いて下さい。カメラの周りのクモの巣なども取り除いてください。

自動メンテナンス機能について

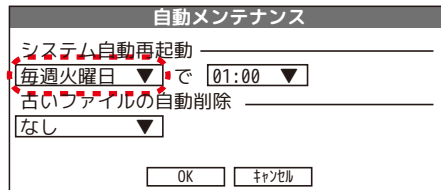
本製品は初期設定で毎週火曜日の午前 1 時（前後 1 時間）に自動で再起動します。

システムの負荷を軽減するための動作です。

再起動中は数分間録画が途切れますが故障ではございません。

自動再起動をなくしたい場合

右クリック > メニュー > 管理ツール > 自動メンテナンス
のシステム自動再起動を「設定なし」に変更し [OK] で閉じてください。



※ 自動再起動を無くした場合、動作が重くなる事があります。

その場合は、手動で再起動を行ってください。

手動再起動のやり方

・モニター本体の電源ボタンを長押しして、[シャットダウン]を左クリックします。本体側面に接続中の電源プラグを外してください。（P44 参照）

1分程お待ちいただき、外したプラグをジャックに接続してください。

※シャットダウンが表示されない場合は、カメラの電源を外し、録画が停止したことを確認してから、本体側面に接続中の電源プラグを外してください。

音声について

本機はハウリングやノイズが発生する場合がありますので、下記の方法をお試しください。
ハウリング

・NVR(モニター)のボリュームを低くします。

メニュー > 出力調整 > 音量調整 (0 で音が出なくなります。)

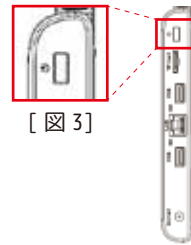
・カメラと NVR(モニター)を離します。近くにマイクとスピーカーがある場合はそこから離します。

ノイズ

・カメラアンテナ、NVR(モニター)アンテナの向きを調整します。

画面の焼きつき

長時間変化のない映像(動きのないカメラ映像)を画面上に表示させたままにすると、NVR(モニター)画面に残像(焼きつき)が残ってしまう場合があります。確認の必要がない場合は NVR(モニター)の電源オフをお勧めいたします。[図 3]
(画面が消えた状態でも録画はしています。)



マウスについて

※ワイヤレスマウスや有線マウスの使用が可能です。Bluetooth タイプはご使用いただけません。
※イラストはイメージです。実際の付属品とは異なります。

本書にて右クリック、左クリックなどの説明文は、全てマウス操作の方法になります。

レシーバーの方：本体 USB ポートに接続

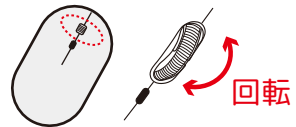


有線マウスの方：本体 USB ポートに接続



< マウスホイールの回転 >

※黒いボタンは使用しません。



- ・スクロール
- ・チャンネル切替 (ライブ映像時)



< 左クリック >

- ・項目の選択、決定



< 右クリック >

- ・メインメニュー表示 (ライブ映像時)
- ・キャンセル
- ・現画面からの脱出

< ダブルクリック >

左側を 2 回素早くクリックします。
画面表示切替時に使用します。

< ドラッグ >

左側を押したままマウスを動かし、決定する時に指を離します。



1. 設置環境警告

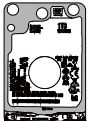
- 1.1: NVR (モニター) は、液体のかからない場所で使用してください。
- 1.2: 通気口を塞がないように、通気性のある環境で使用してください。
- 1.3: 標準動作温度で使用してください。
- 1.4: ご使用にあたって、周辺のプライバシーに配慮しご使用ください。

2. パッケージ内容

弊社製品をお選びいただきありがとうございます。

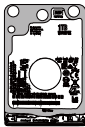
箱の中身をご確認ください。

※カメラ本体のみ屋外設置できます。

・ 10.1インチLCD NVR (屋内専用) ・ 専用 DC12V/2A ACアダプタ (大) (屋内専用)  各 1	・ IP カメラ (防滴仕様) ・ 専用アンテナ (防滴仕様) ・ 専用 DC12V/1A ACアダプタ (小) (屋内専用)  NS-AI2120WRMS : 各 2 NS-AI2110WRMS : 各 1	・ マウス (屋内専用)  出荷時期によってマウスの仕様が異なります。ご了承ください。 取り扱いに関しましては [巻末-7] をご覧ください。
・ HDD 専用固定ビス x4 ・ ビス & アンカー (カメラ用 x3セット) x2 ・ ビス & アンカー (モック室内壁面用 x2セット) ※どちらも取り付け場所の材質、強度に合ったものをご使用ください 	・ 動作確認用 LANケーブル (約 90cm) ※設置に LAN ケーブルが必要な場合は、カテゴリ 5e 以上のものをお選びください 	・ 2.5インチHDD*  *NS-AI2120WRMS のみ内蔵

必要に応じて別途ご準備ください。(同梱品ではありません。)

録画媒体
2.5 インチ HDD
(推奨 1TB)



※NS-AI2120WRMS は、HDD (NS-2.5HDD1TB)1枚 内蔵しております。

録画媒体
microSD カード
(128GB まで)



増設用カメラ
NS-210WR



USBメモリ2.0:64GB まで
(バックアップ用)



FAT32、exFAT でフォーマット
もしくは本機でフォーマット
してご使用ください。

※USB メモリは必要な時だけ接続してください。接続したままにしないようご注意ください。 ※外付 HDD はご使用できません。

カテゴリ 5e 以上
LAN ケーブル



アンテナ
延長ケーブル
NS-A073



ドライバー



カメラ電源ケーブル
延長 5m
NS-DC5M



防水テープ



市販の
USB7ピンアダプター (5V)

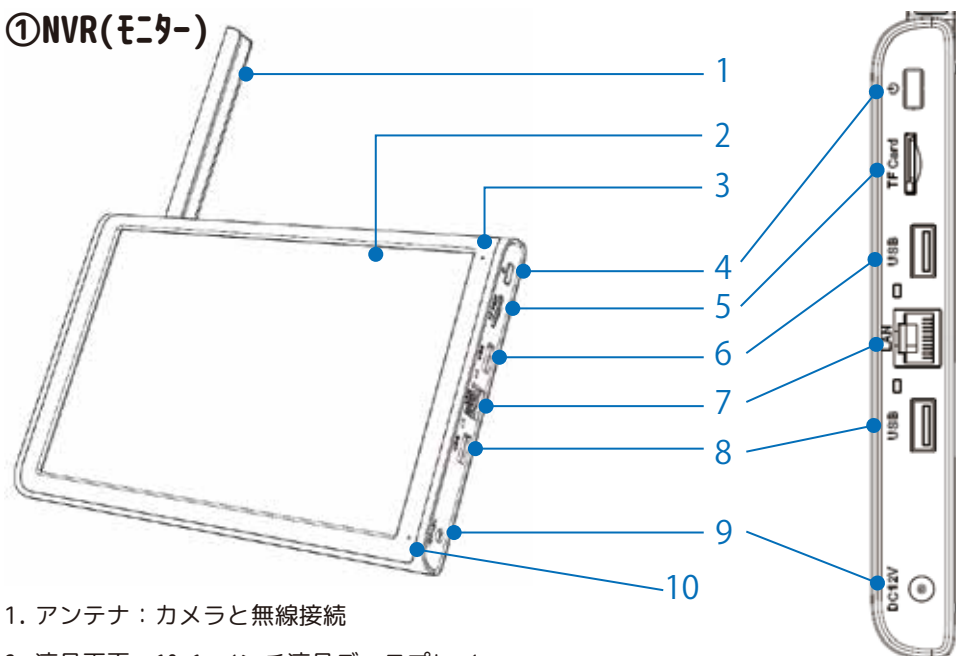


※P18
「ハードディスク (以下 HDD)
取付についての注意事項」
をご覧ください。

カメラと NVR (モニター) を有線で接続
する場合、以下のものをご準備ください。
・ ルーターまたはハブ
・ カテゴリ 5e 以上の LAN ケーブル

3. 各部の名称

①NVR(モニター)



1. アンテナ：カメラと無線接続
2. 液晶画面：10.1 インチ液晶ディスプレイ
3. 記録媒体エラー表示 LED(記録媒体なし、記録媒体エラーを有効にしていると赤色に点滅します。正常時は緑色点灯です。(P57 参照)
4. NVR(モニター) 電源ボタン：NVR 画面のオン / オフ

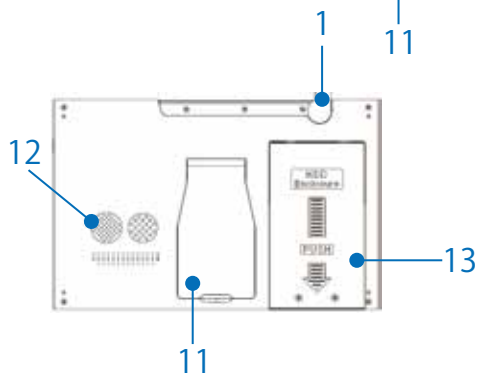
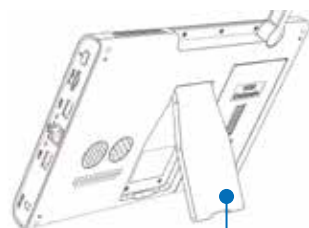
(映像をご覧にならない時はオフ推奨)

※NVR(モニター) 電源ボタン長押し：

ログアウト / シャットダウン / リブート選択画面

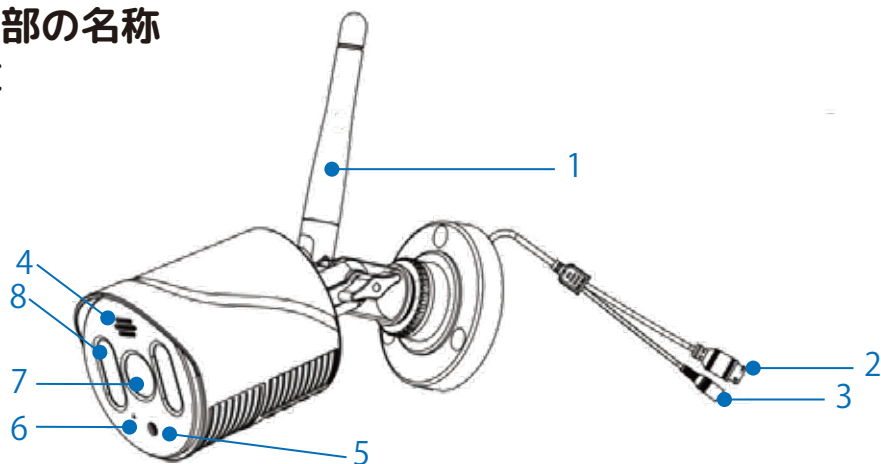
5. TF カードスロット：MicroSD カードに記録
6. USB ポート：マウス / USB メモリを接続
7. LAN ポート：ルータ / ハブへの接続
8. USB ポート：マウス / USB メモリを接続
9. 電源ポート：DC12V/2A

10. マイク (カメラから音が出ます)
11. スタンド：引き出して立てかけます
12. スピーカー：モニターから音を出します
13. HDD ケース：HDD を装着します



3. 各部の名称

②IPC



- | | |
|---|-------------------------|
| 1. アンテナ：NVR とワイヤレス接続 | 5. 照度センサー：周囲の明るさを感じ知します |
| 2. RJ45 ポート：受信電波が弱く映像が安定しない場合や映像の遅延をなくしたい場合に有線接続します | 6. マイク：音を拾います |
| 3. 電源ポート：DC12V/1A 接続 | 7. レンズ：映像を取り込みます |
| 4. スピーカー：カメラから音がでます | 8. 赤外線 / 白色 LED：夜間光ります |

※ 電源を入れる前に ※

①付属のマウスのレシーバを NVR に接続します

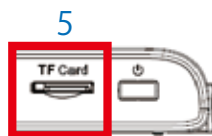
※マウスレシーバをマウス底面から取り出してください。

マウスレシーバーは、本体 USB ポート (6:P16) または (8:P16) に接続します。



②-1 別売 microSD カードを挿入します

microSD カードを (5:P16) に、液晶モニター側が金属部分になるように挿入します。カチッというまで押し込んでください。



ハードディスク (以下 HDD) 取付についての注意事項

ハードディスク (以下 HDD) 取付についての注意事項

HDD 取り付け及びご使用にあたり以下にご注意ください。

【HDD の取り付けについて】

- ・対応しているのは 2.5 インチ HDD のみとなります。3.5 インチのものは使用できません。
- ・HDD の厚みは 7mm 以下のもののみ対応しています。
- ・電流値 1.0A 以下の HDD をご使用ください。
- ・本製品は SSD には対応しておりません。
- ・HDD 取付用ネジはなくさないようにご注意ください。
- ・HDD 取付及び差し込みの向きにご注意ください。
- ・HDD を取り付けた蓋部分は NVR 本体にしっかりと挿入してください。
挿入がうまくいかなかった場合は HDD エラーの原因となります。
- ・蓋部分の 2 本のネジも必ず締めてご使用ください。

【HDD のご使用について】

- ・必ず NVR でフォーマットしてお使いください。
- ・HDD は消耗品です。20,000 時間を目安にお取替えください。
- ・HDD に衝撃や振動を与えないでください。故障の原因となります。
- ・録画データについては弊社はどのような場合でも保証致しません。
- ・HDD エラーが発生し録画ができていない場合は
HDD の抜き差しやフォーマットを行いそれでも改善しない場合は販売店にご相談ください。

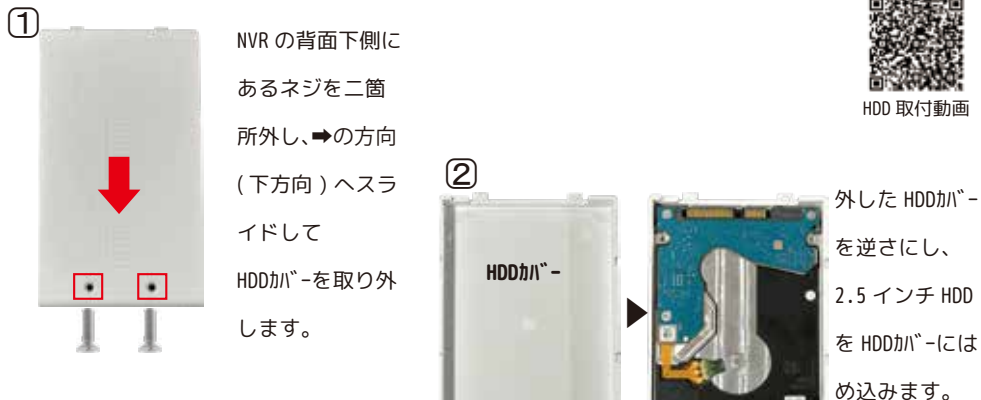
専用 HDD (別売) : NS-2.5HDD1TB

フォーマット方法

メインメニュー > 管理ツール > ストレージ情報 > デバイス選択 (2-1/2-2) > フォーマット > Tip 注意事項を確認し問題なければ [OK] を左クリック > 「フォーマットが完了しました」の [OK] を左クリックで閉じます。右クリック数回でライブ画面に戻れます。

※NVR (モニター) でフォーマットを行った HDD および microSD カードは、専用のフォーマットになり、PC での映像確認 / フォーマットが出来ません。

②-2 もしくは別売 HDD を取り付けます※NS-AI2220/2210WRMS は同梱



HDDカバーに2.5 インチ HDD を固定したら、両端の
4 箇所を付属のビスで平らになるように締めます。
指で触ってビスに触れないかを確認してください。

HDD をカードの位置に戻し、HDDカバーを
内側に押して HDD をしっかりと固定し、
下側の 2 箇所をネジで締めます。

※ご注意※

HDD、microSD カードは、最初に機器が認識した HDD、microSD カードを優先します。

HDD、microSD カードを挿入した後、録画を開始する前にフォーマットする必要があります。本機は電源を入れたタイミングで自動でフォーマットします。

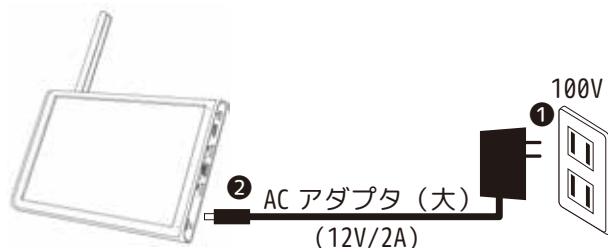
万一自動でフォーマットされなかったり、初期設定終了後に録画媒体を挿入したときは、前頁のフォーマット方法をご覧くださいフォーマットを行ってください。

電源を入れます - 接続手順 (ワイヤレスの場合) -

①NVR(モニター)の電源を入れます。付属のACアダプタ(大)を100Vのコンセントに挿します。(コンセントは、単独でご使用ください。)

※アダプタ(小)をNVRに接続すると正常に動作しません。ご注意ください。

②本体のDC12VにACアダプタのプラグを挿します。



外すときは、右クリック > ジャットダウン > 画面に「データ保存に成功しました、電源を切ってください。」と表示されたら②を外し、①を外して下さい。

※NVR(モニター)画面に「NSK」のロゴが表示されます。

続いてスタートアップウィザードの表示、録画媒体のフォーマットが始まります。電源を抜かずにそのまましばらくお待ちください。

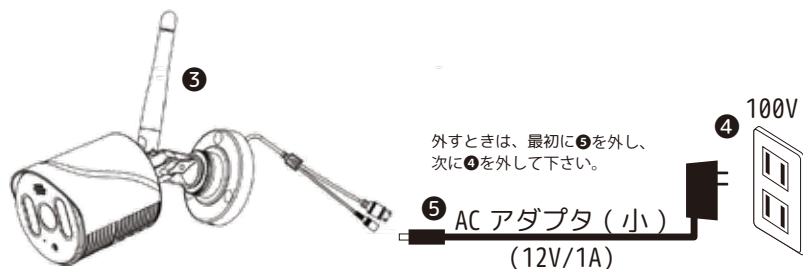
③カメラのアンテナをカメラ本体にしっかり接続します。

④カメラの電源を入れます。付属のACアダプタ(小)を100Vのコンセントに挿します。(接続確認です。必ずNVR(モニター)の近くで行ってください。)

※アダプタ(大)をカメラに接続するとカメラの故障の原因になります。ご注意ください。

⑤設定によっては動体検知をすると大音量で音が鳴る場合があります。動きの少ない方へ向けてカメラ側の電源ケーブルにACアダプタのプラグを挿します。

※工場出荷時は鳴らない設定になっております。

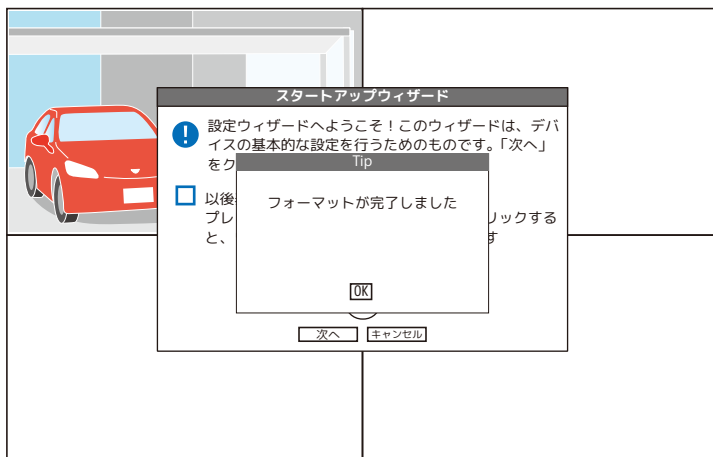


外すときは、最初に⑤を外し、次に④を外して下さい。

⑥カメラの LED ライトが一瞬光ります。

⑦設定によっては動体検知をすると「警戒区域のため立ち入り禁止です。」等、大きな音が出る場合があります。※工場出荷時はオフになっています。

⑧NVR(モニター) に映像が映ったのを確認してください。録画も開始されます。



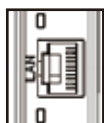
※画面の上に表示される [未接続] は、インターネットに接続されていない状態という意味です。インターネットに接続されていない場合は、問題ありません。

⑨記録媒体をフォーマットした場合は [OK] を左クリックして Tip を閉じます。
※記録媒体が未挿入の場合は、「録画用ストレージがありません」と表示されます。
[OK] を左クリックして Tip メッセージを閉じてください。

⑩スタートアップウィザードを開始します。

画面の指示に従って進んでいきます。

※右クリックでスタートアップウィザードを閉じられた場合は、画面上で右クリック > [ログアウト] > [再起動] を左クリックして再起動を行ってください。



※インターネット接続を利用する場合は、LAN ポートとご家庭のルータを LAN ケーブルで接続してください。
セキュリティが強固でなく、且つグローバル IP アドレスを自動取得できる環境の場合、すぐ接続されますので設定は不要です。
(ポケット Wi-Fi や、コンセントを挿すだけ (電波を受信する) タイプのルータは、接続できません。)

スタートアップウィザード 1/4 はじめに

スタートアップウィザード

❗ 設定ウィザードへようこそ！このウィザードは、デバイスの基本的な設定を行うためのものです。「次へ」をクリックして次に進みます

① 以後表示しない
プレビュー画面で、マウスの中ボタンをクリックすると、ワイヤレス設定画面にアクセスできます

② 

電源を入れるとスタートアップウィザードが始まります。

①以後表示しないに☑をいれます。(推奨)

②[次へ]を左クリックし進みます。

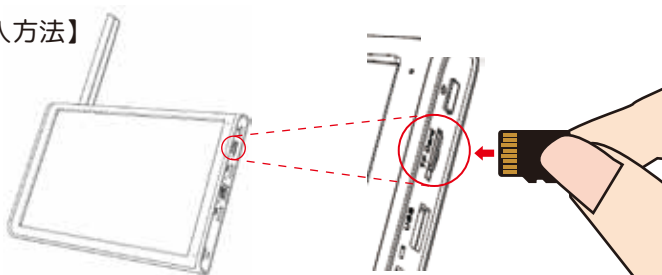
※[キャンセル]は選択しないでください。スタートアップウィザードが終了してしまうので、必ず[次へ]を選択して、タイムゾーンとパスワードの設定を行ってください。

右図の画面が表示された場合は、速やかに microSD カードを挿入してください。
「フォーマットが完了しました」が表示されます。[OK] を左クリックして閉じてください。



※MicroSD カードの挿入方法は、下図③をご覧ください。表示しないようにする場合は、設定完了後 P57 トラブルシューティング設定②を無効にしてください。

③【MicroSD カードの挿入方法】



時間・言語設定

タイムゾーン ④

システム時間 (年月日 月/日/年 日/月/年)

日付形式 (年月日 月/日/年 日/月/年)

日付セパレータ (. - /)

時間形式 (24 時間 12 時間)

言語変更

言語

⑤

④タイムゾーンが、

[UTC+09:00]Osaka, Sapporo, Seoul, Tokyo

であることをご確認ください。

システム時刻を手動で合わせます。

任意で日付形式等変更できます。

⑤設定後 [次へ] を左クリックし進みます。 ※「前へ」を選択すると、①スタートアップウィザードの画面に戻ります。



Tip

⚠ 工場出荷時のユーザーパスワードが表示されています。安全のためにできるだけ早く変更してください。

⑥

⑥本文確認後 [OK] を左クリックし⑦へ進みます。

※全頁のイラストはすべてイメージです

※ご注意※

新しいパスワードを設定する前に
右図[システムログイン]の画面が表示された場合は、
必ず**パスワード変更**を左クリックしてください。⑦の画面に飛びますので新しいパスワードを設定してください。それ以降は説明書の手順に沿って初期設定を行ってください。
(時刻修正、パターン設定はできません)

システムログイン	
ユーザー名	sefk(ラジウム) ▼
パスワード	nm68na(ラジウム) パスワード変更 ※
工場出荷時のユーザーパスワードが表示されています。 安全のためできるだけ早く変更してください。	
ログイン	キャンセル

※「新しいパスワードを設定し、空白にしないようにしてください」と表示された場合は、[OK]を左クリックして画面を閉じてください。

時刻修正

全ての設定が終わりましたら、時刻修正をします。
右クリック > メインメニュー > 日付と時刻 > ④～⑤の画面が表示されます。
④～⑤を参考に修正してください。

パターン設定

パターンを設定する場合は、
右クリック > メインメニュー > システム設定 > ユーザー管理 > パターンロック
を左クリックするとパターン設定の画面が表示されます。
パターン設定のページを参考に修正してください。
※この画面からパターン設定された場合は、設定後に右クリックで画面を閉じてください。

CHECK!



この画面が出た時は

カメラテスト	
!	プレビュー画面でライブ映像を確認できるように、最終的な設置位置に設置する前に、すべてのカメラをローカルに接続し、テストすることをお勧めします
!	確認したら、「次へ」をクリックします
前へ	次へ キャンセル

カメラテスト本文確認後[次へ]を左クリックし進みます。

※カメラテストの画面が表示されなくても問題ありません。その場合そのままお進みください。

スタートアップウィザード 2/4 パスワード設定

パスワード変更

端末のセキュリティのため、デフォルトのユーザー名とパスワードの変更を行ってください

ユーザー名

新規パスワード

パスワード確認

パスワードは6桁以上、
数字+アルファベット形式を推奨します

⑧

⑦枠内を左クリックすると仮想キーボード（下図参照）が表示されます。ユーザー名（最大16文字）、パスワード（最大65文字）、確認用に同じパスワードを入力します。

※  はクリックで文字表示のオンオフができます。

⑧設定変更後「次へ」を左クリックし進みます。

小文字 / 大文字切り替えボタン

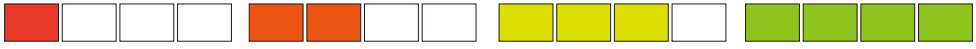
abc  ABC 

1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	←
q	w	e	r	t	y	u	i	o	p	[] \
a	s	d	f	g	h	j	k	l	;	' Enter
z	x	c	v	b	n	m	,	.	/	` Shift
-	=									@

【仮想キーボード】

!	@	#	\$	%	^	&	*	(	)	←
Q	W	E	R	T	Y	U	I	O	P	{ }
A	S	D	F	G	H	J	K	L	:	" Enter
Z	X	C	V	B	N	M	<	>	? ~	Shift
_	+									@

非常に危険 低 中 高



セキュリティレベルが1(非常に危険)の場合は、パスワード設定やり直しになります。数字+アルファベット(6桁)の場合に、セキュリティレベル3(中)になります。中以上になるパスワードを設定してください。

※パスワードや質問の答えを忘れないようご注意ください。

CHECK!  **パスワード忘れの場合、有償修理にな**

セキュリティに関する質問

パスワードの再設定用に、以下の情報を入力してください。

セキュリティ質問

質問変更

回答

質問変更

回答

⑨

検証コードを使ってパスワードをリセットする

⑩ ☒ アプリに認証コードを送信する

☐ 連絡先に認証コードを送信する

Email

⑪

上記の情報は記録し、安全な場所に保管することをお勧めします

セキュリティ質問は、スキップができません。必ず設定してください。

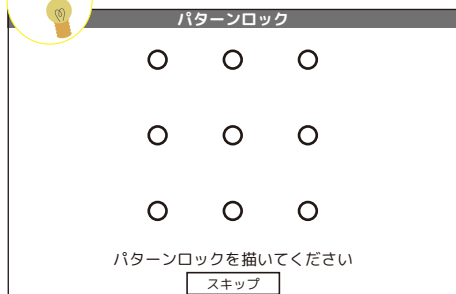
⑨セキュリティ質問：セキュリティ質問を2つ選択して回答を入力してください。

⑩検証コードを使ってパスワードをリセットする：APP(アプリ)に認証コードを送信する。もしくは、メールアドレスに送信するかを選択してください。

(推奨：⑩アプリに認証コードを送信する)

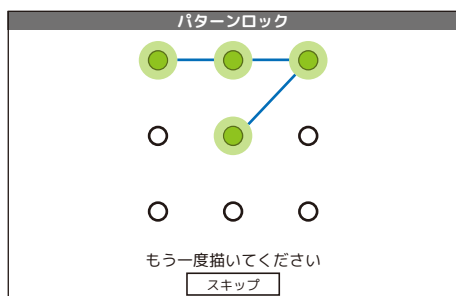
⑪「次へ」を左クリックし進みます。

スタートアップウィザード 3/4 パターン設定 (任意)



スキップは可能ですが、長いパスワードの文字を入力する手間が省け便利です。マウス操作の苦手な方にはお勧めできません。

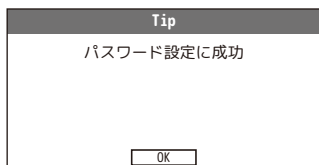
一筆書きで○を4点以上通ってください。
例)N、Z、M、L 等



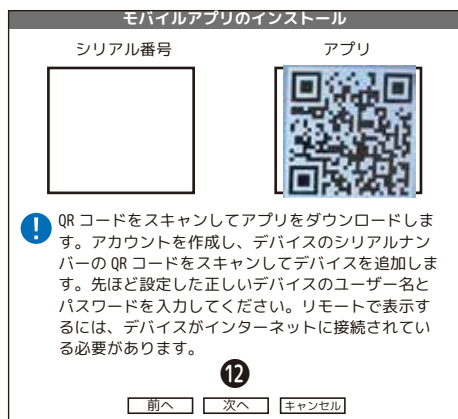
もう一度同じパターンを描いてください。

※間違えた場合

「パターンロックが一致しません。もう一度描いてください」、「4点以上接続する必要があります。再度お試しください」等と表示されますのでもう一度最初からやり直してください。



本文確認後 [OK] を左クリックし進みます。



向かって左は、本機器のシリアル番号です。

向かって右は、携帯電話アプリの [SmartLife] のダウンロード画面になります。

アプリは、[piyokame connect] でもご利用いただけます。

⑫ [次へ] をクリックするとログイン画面 (パスワード入力、もしくはパターン入力が必要) が表示されます。

スタートアップウィザード 4/4 ログイン

システムログイン

ユーザー名

パスワード

☒ パスワードの記憶 [パスワードを忘れた](#)

13

※パターンを設定した場合は、パターン入力画面が表示されます。

13 パスワードの記憶に ☒ を入れると、パスワードの入力が不要になります。
[ログイン] を左クリックして次に進みます。



※ペアリング設定の画面は、マウスの中央のボタンを押すと表示されます。



ペアリング設定

デバイスリスト

	IP	接続状況	デバイスタイプ	カメラ音声	MACアドレス
1	172.25.123.xxx	接続済み	IPC(100)	ON	XX:XX:XX:XX:XX:XX
2	-	-	-	-	-
3	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-

有線接続：LAN ケーブルでカメラと NVR をダイレクトに接続すると自動的にペアリングします。

無線接続、無線カメラ検出をクリック、カメラの電源が入っていると無線接続が始まります。接続には3分程度かかる場合があります。

14

無線カメラ検出：カメラの映像が映らないときにこのボタンを押してください。
[退出] を左クリックで画面を閉じます。

無線カメラ検出

ワイヤレスマッチコード；ワイヤレスマッチコードは進行中です。ペアリング操作を完了するためにカメラを再起動してください。プロセスは約3分かかります！

IP：カメラの IP アドレスです。

ー：(赤色) を左クリックするとカメラが削除されます。

接続状況：接続済 / 未接続表示。接続済の場合、カメラ画像が確認できます。

デバイスタイプ：カメラのタイプです。

カメラ音声：左クリックで音声のオン / オフ切替をします。

オン → オフ ※オフにすると録音なくなります。

MAC アドレス：機器固有の識別番号です。

14 音声のオンオフ、接続済を確認して [次へ] を左クリックします。

ありがとうございます

! スタートアップウィザードが正常に終了しました。弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。

15

15 「ありがとうございます」の画面が表示されますので [完了] を左クリックします。
これでスタートアップウィザード（初期設定）は終了です。

右クリックメニュー

対象の画面（カメラ映像）にマウスポインタを置き、マウスを右クリックするとメインメニュー（下図）が表示されます。

	メインメニュー	メインメニュー、システム設定、アラーム機能、管理ツール
	オーディオ設定	カメラが接続されない場合に無線カメラ検出を使用します。カメラの音声の設定をします。
	録画モード	録画モード「スケジュール録画、手動、録画停止」を変更します。
	録画再生	録画映像の再生をします。
	顔検出	顔検出のオン / オフ設定ができます。
	カメラ設定	バージョン、画像設定、詳細設定、システム設定ができます。
	カラー設定 (使用しません)	「輝度・コントラスト・飽和度・色相・ゲイン・水平方向シャープネス・垂直方向シャープネス」の設定があります。
	画面レイアウト	「単画面・二画面・四画面・六画面・八画面・八画面・九画面・ロック画面」から設定をします。初期は単画面、四画面、自動ログアウトのみです。
	PTZ 制御	パン・チルト・ズームの操作をします。(使用しません。)
	出力調整	画面の明るさ、モニターの音量調整等を設定します。
	ネットワーク診断	ネットワーク診断を行います。診断結果が「接続成功」でなかった場合、診断結果をご覧ください。正しく接続を行ってください。
	ログアウト	「ログアウト：ログアウトします、シャットダウン：シャットダウンします、再起動：再起動します」

【メニューに入るにはログインが必要です】

システムログイン



sefk(ランダム)

☐ ☐ ☐

☐ ☐ ☐

☐ ☐ ☐

システムログイン

ユーザー名 ▼

パスワード

☒ パスワードの記憶
☐ パスワードを忘れた

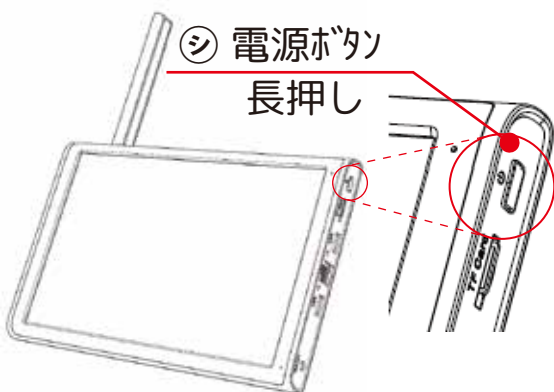
メインメニュー

	メインメニュー	ア -P28~
	Wi-Fi 設定	イ -P29~
	録画モード	ウ -P32
	録画再生	エ -P32~
	顔検出	オ -P38
	カメラ設定	カ -P39~
	カラー設定	キ -P40
	画面レイアウト	ク -P41~
	PTZ 制御	ケ -P42
	出力調整	コ -P42
	ネットワーク診断	サ -P43
	ログアウト	シ -P44

ア -P28 メインメニュー   	イ -P29  Wi-Fi 設定 エ -P32  録画再生	ス -P45  録画設定	セ -P46  ネットワーク設定	ソ -P46  日付と時刻
---	---	--	--	--

タ -P47 システム設定    	チ -P47  一般設定 ツ -P47  ユーザー管理	テ -P50  ビデオファームウェアアップ ト -P52  画面表示設定 ナ -P53  RS485ポート設定	ニ -P53  スナップショット ヌ -P53  RS485ポート設定
---	--	---	--

ネ -P54 アラーム機能    	ノ -P54  スマートアラーム	ハ -P57  エラーアラーム設定 ヒ -P57  その他のアラーム
--	--	---



フ -P58 管理ツール    	ヘ -P58  ストレージ情報 ホ -P60  初期化 マ -P60  ログメッセージ	ニ -P61  システムアップグレード ム -P61  IPポート/エクスポート メ -P62  通信速度	ヘ -P63  自動リブート(再起動) ヤ -P62  チャンネル管理 ユ -P65  バージョン情報
--	---	---	--



メインメニュー⑦ > ペアリング設定① 1/3

ペアリング設定

デバイスリスト

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
IP	接続状況	デバイス名	カメラ音声	MACアドレス		
1	172.25.123.xxx	×	接続済み	IPC(100)	🔊	XX:XX:XX:XX:XX:XX
2	-	×	-	-	-	-
3	-	×	-	-	-	-
4	-	×	-	-	-	-

⑧ **有線接続** | **リポート** ⑨

有線接続：LAN ケーブルでカメラと NVR をダイレクトに接続すると自動的にペアリングします。

無線接続、無線カメラ検出をクリック、カメラの電源が入っていると無線接続が始まります。接続には 3 分程度かかる場合があります。

⑩ **無線カメラ検出** | ⑪ **退出**

- ①チャンネル番号（チャンネル数の設定により表示のチャンネル数が変わります）
- ②カメラの IP アドレスです。
- ③×（赤色）を左クリックするとカメラが削除されます。
- ④接続済の場合、カメラ画像が確認できます。
- ⑤カメラのタイプです。
- ⑥左クリックで音声のオン / オフ切り替えをします。
🔊 → 🔊×
- ⑦デバイスのマックアドレスです。
- ⑧有線接続のチャンネル設定画面に移動します。
- ⑨リポート設定画面に移動します。
- ⑩無線カメラ検出画面に移動します。
- ⑪この画面を閉じます。
- ⑫検索時間（5 ～ 60 秒）を変更します。
- ⑬一番上に検出された合計数が表示されます。
- ⑭チェックを入れて追加や削除ができます。
- ⑮検索されたデバイス名を表示します。
- ⑯「+」を左クリックすると検索されたデバイスの詳細画面が表示されます。（左下図⑮参照）※⑮と同じです。
- ⑰検索されたデバイスの IP アドレスです。
- ⑱検索されたデバイスのポート No です。
- ⑲検索されたデバイスのマックアドレスです。
- ⑳NETIP、ONVIF、オールアクセスから検索条件を選択します。

⑧【有線接続】

チャンネル設定

検索されたデバイス

検索時間（秒） ⑧ 12

⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳
デバイス名	追加	IPアドレス	ポート	デバイス情報			
1	xxxxxx +	192.168..	xx	xx:xx:xx:xx:xx:xx			
2	xxxxxx +	192.168..	xx	xx:xx:xx:xx:xx:xx			
3	xxxxxx +	192.168..	xx	xx:xx:xx:xx:xx:xx			
4	xxxxxx +	192.168..	xx	xx:xx:xx:xx:xx:xx			
5	xxxxxx +	192.168..	xx	xx:xx:xx:xx:xx:xx			

⑳ オールアクセス ▼
㉑ 検索
㉒ 追加
㉓ ネットワーク設定
㉔ IP 変更
㉕ クイックテスト

㉖ 全ての検索デバイスを表示する ▼

⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜
IPアドレス	編集	接続状況	チャンネル名	診断	設定	プロトコル						
1	172.25.123.xxx	×	接続済み	AI CAM	🔍	NETIP						
2	-	+	設定なし		🔍							
3	-	+	設定なし		🔍							
4	-	+	設定なし		🔍							

㉝ 削除
㉞ グリダ
㉟ エントリ設定
㊱ デバイス編集
㊲ カメラグループ
㊳ ネットワーク検出
㊴ チャンネル名
㊵ NVR ネットワーク設定

㉞ 適用 | ㉟ 退出

- ㉑ デバイスを検索します。
- ㉒ 検索されたデバイスの詳細画面が表示されます。（左下図⑮、㉒参照）※⑮と同じです。
- ㉓ 検索されたデバイスのネットワーク設定をします。
- ㉔ 検索されたデバイスの IP アドレスを変更します。
- ㉕ 使用しません。
- ㉖「すべての検索デバイスを表示する」より選択します。
- ㉗現在の本機のチャンネル数です。
- ㉘接続済のカメラの IP アドレスです。□は選択ボックスです。
- ㉙[X] を左クリックすると [デバイス編集画面] が表示されます。
- ※×（赤色）を左クリックするとカメラが削除されます。
- ㉚接続状態を表示します。
- ㉛接続済カメラの名前です。
- ㉜チャンネル診断結果を表示します。
- ㉝カメラ設定を表示します。前頁㉝の画面と同じです。
- ㉞プロトコルを表示します。
- ㉟カメラを削除します。
- ㊱IP アドレスが消えます。
- ㊲使用しません。
- ㊳デバイス編集画面を表示します。
- ㊴使用しません。
- ㊵ネットワーク診断㉕の画面が表示されます。
- ㊶接続済カメラの名称を変更します。
- ㊷ネットワーク設定㉕の画面を表示します。
- ㊸変更箇所の設定を有効にします。
- ㊹この画面を閉じます。

⑬、⑭

デバイス名	xxxxxx
IPアドレス	192.168.1....
ユーザー名	admin
パスワード	

OK | キャンセル

⑲

IPアドレス	xxxxxx
サブネットワーク	192.168.1....
デフォルトゲートウェイ	admin
ユーザー名	
パスワード	

自動割り当て | OK | キャンセル



メインメニュー⑦ > ペアリング設定① 2/3 リピーター方法

⑨【リピート】

※リピートする場合は、カメラ2台必要です。

電波の弱い場合は、一台を中継器にして電波を増幅することが可能です。

1. リピート⑨を左クリックします。
2. 子になるカメラが親になるカメラを選択します。

IPC1 を親として IPC2 をリピート接続したい場合は、
IPC2 で左クリックし、接続設定 > IPC1 をクリックします。
しばらくすると IPC1 を親としてリピート接続されます。

※リピートモードは、カメラ（親）でのみ使用します。

- ・自動リピート：電波状態により自動でダイレクト接続とリピート接続が切り替わります。
- ・リピート有効：リピートが有効になります。
- ・リピート無効：リピートが無効になります。

※接続設定のカメラ選択は、カメラ（子）のみ選択できます。

親側でリピート無効にしている場合、子のカメラで親を選んだ場合強制的にリピート有効になります。

3. 設定を変更したら [更新] を左クリックします。
4. [OK] で画面を閉じて終了です。

◎リピートモード

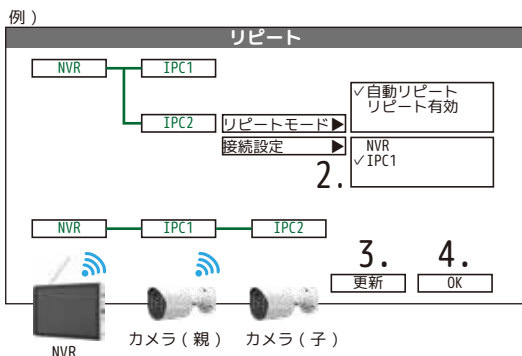
- ・自動リピート：自動でリピートします。その都度カメラが変わることもあります。
電波は弱いです。

◎接続設定

- ・NVR：NVR と接続します。
- ・IPCx：リピートする親カメラの番号です。
- ・オートスイッチ：自動でカメラ（子）がカメラ（親）を探します。

※電波の悪い場合は、必ず有線接続してください。

メインメニュー⑦ > ペアリング設定① 2/3 リピーター方法



カメラ2台とNVRは30cm以内でリピーターを行います

【リピーター機能を使う際の注意点】

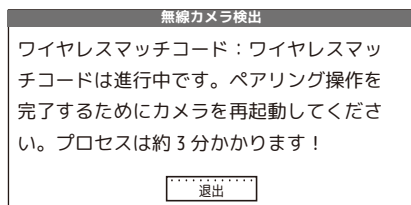
リピーター設定はNVRの近くで設定していただきますが、親カメラの電源を先に抜いたり、子カメラの電源を先に入れると、子カメラは自分でNVRに繋がろうとしてリピーター設定を消してしまいます。**必ず親になるカメラの電源を先に入れ映像が出たことを確認してから子供になるカメラの電源を入れてください。**

メインメニュー⑦ > ワイヤレス設定① 3/3 無線カメラ検出

⑩【無線カメラ検出】

無線カメラ検出：カメラの映像が映らないときにこのボタンを押してください。

[退出] を左クリックして画面を閉じます。



録画モード

右クリック > 録画モードを左クリックすると、下図の画面が表示されます。

録画方法を手動かスケジュール録画にするか録画をしないの中から選択します。

録画制御									
録画モード	全て	1	2	3	4	5	6	7	8
スケジュール	☐	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒
手動	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
録画停止	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
		OK キャンセル							

スケジュール：スケジュールの通りに録画します。初期 24 時間

手動：強制的に録画します。

停止：録画しません

※上図は 8CH 表記ですが、工場出荷時は 4CH 表記です。

録画再生

右クリック > 録画再生を左クリックすると下図の画面が表示されます。再生方法を 5 種類の再生モード「通常再生」、「同期再生」、「分割再生」、「スマート検索」、「顔検索」より選択します。

再生モード

通常再生

同期再生

分割再生

スマート検索

顔検索

チャンネル

1 2 3 4 5 6 7 8

時間帯

00:00 - 23:59

< 3月 > 2023 >

日

月

火

水

木

金

土

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29

30

31

OK

キャンセル

読み込み / 書き込みディスク ▼

< 5月 > 2024 >

月

火

水

木

金

土

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29

30

31

通常再生

2 3 4

検索

()

CH1

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24

☒ すべて
 ☒ 連続
 ☐ 検知
 ☒ 手動

24hr

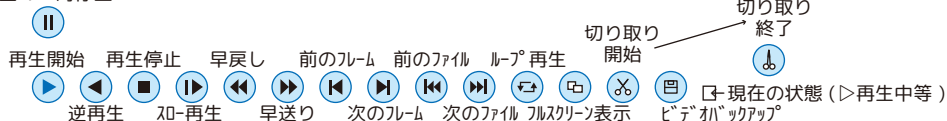
2hr

1hr

30min

【再生画面のアイコンについて】

再生の一時停止



▶ 録画再生 (E) (1)通常再生

再生モード

通常再生
同期再生
分割再生
スマート検索
顔検索

チャンネル 1 2 3 4 5 6 7 8

時間帯 全て 00:00 - 23:59

< 5月 ▼ 2024 >

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

OK キャンセル

通常再生：日時選択をして検索をします。
再生したいチャンネルが青色になっていることを確認します。
黄色の背景が録画データありの日付です。
再生したい日付を選択します。
選択されている日付は文字が水色になります。
[OK] で再生画面になります。

録画映像が残っている時間帯が下部のバーに表示されます。
連続：緑色 検知：赤色 手動：黄色
再生したい時間帯を左クリックすると映像が再生されます。
カメラを複数設置している場合各カメラごとの再生時間帯の切り替えは各カメラごととなります。

※上図は 8CH 表示になっています

●読み込み / 書き込みディスク ▼
バックアップデバイス

< 5月 ▼ 2024 >

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

通常再生

1 2 3 4

全て

🔍

⏮ ⏪ ⏩ ⏭ ⏮ ⏪ ⏩ ⏭ ⏮ ⏪ ⏩ ⏭ ⏮ ⏪ ⏩ ⏭ ⏮ ⏪ ⏩ ⏭

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24

CH1

☒すべて ☒連続 ☒検知 ☒手動

24hr 2hr 1hr 30min

画面上を右クリックすると表示します

- | | |
|-----------|---------------|
| 前へ戻る | ・・・ 終了します |
| 再生停止 | ・・・ 再生を停止します |
| フルスクリーン表示 | ・・・ 単画面表示にします |

録画再生 (工) (3)分割再生

再生モード

通常再生	チャンネル	1	2	3	4	5	6	7	8	
同期再生	時間帯	8セクション ▼								
分割再生	時間帯									
スマート検索		0	3	6	9	12	15	18	21	24
顔検索		☐	☐	☐	☒	☒	☐	☐	☐	☐

OK キャンセル

再生したいチャンネルを左クリックし青色にします。
時間帯で再生したいセクション数を選びます。

一つのカメラの映像が、それぞれ別の時間で再生されます。

※再生したい日付が違う場合は、再生を一度停止し右側のカレンダーから再生したい日付を左クリックし選択します。

[illegible]

画面上を右クリックすると表示します

- | | |
|-----------|---|
| 前へ戻る | ・・・ 終了します |
| 再生停止 | ・・・ 再生を停止します |
| フルスクリーン表示 | ・・・ フルスクリーンで表示します。解除は右クリックで「フルスクリーンを終了する」を左クリックします。 |
| 単画面 | ・・・ 単画面 (CH1 ～ CH8 より選択) で表示します。 |
| 四画面 | ・・・ 四分割 (CH1 － CH4、CH5 － CH8※より選択) で表示します。 |
| 九画面※ | ・・・ 九分割 (8 映像) で表示します。 ※4CH 設定の場合表示されません。 |

▶ 録画再生 (エ) (4)スマート検索

再生モード

通常再生
同期再生
分割再生
スマート検索
顔検索

チャンネル
時間帯
ファイル種類 _____
☒ 検出

< >

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

スマート検索：検知があった時間帯の映像を再生できます。

再生したいチャンネルを選びます。
再生したい日付を左クリックし選びます。
検知のあった時間の映像が時間ごとに表示されます。
再生したい時間の映像を左クリックすると映像が再生されます。

☒ 読み込み / 書き込みディスク ▼

< >

日	月	火	水	木	金	土	
				1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11	
12	13	14	15	16	17	18	
19	20	21	22	23	24	25	
26	27	28	29	30	31		

検索中、お待ちください。

Tip
選択した日付のスマート検索は画像なし！

スマート検索

CH1

☒ すべて
☒ 連続
☒ 検知
☒ 手動

画面上を右クリックすると表示します

前へ戻る	・・・終了します
再生停止	・・・再生を停止します
フルスクリーン表示	・・・単画面表示にします

36

▶ 録画再生 (5) 顔検索

再生モード

通常再生
同期再生
分割再生
スマート検索
顔検索

チャンネル 1 ▼
時間帯 00:00 - 23:59
検索条件

< 3月 ▼ 2023 >
日 月 火 水 木 金 土
1 2 3 4
5 6 7 8 9 10 11
12 13 14 15 16 17 18
19 20 21 22 23 24 25
26 27 28 29 30 31

OK キャンセル

顔検索：顔検出した時間の映像を再生できます。

再生したいチャンネルを選びます。

再生したい日付を左クリックし選びます。

顔検出のあった時間の画像が時間ごとに表示されます。

再生したい時間の映像を左クリックすると映像が再生されます。

←

読み込み / 書き込みディスク ▼

検索中、お待ちください。

Tip
選択した日付のスマート検索は画像なし！

OK

< 5月 ▼ 2024 >
日 月 火 水 木 金 土
1 2 3 4
5 6 7 8 9 10 11
12 13 14 15 16 17 18
19 20 21 22 23 24 25
26 27 28 29 30 31

顔検索

1 2 3 4
全て

検索

再生コントロール

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24

CH1

画面上を右クリックすると表示します

前へ戻る

・・・終了します

再生停止

・・・再生を停止します

フルスクリーン表示

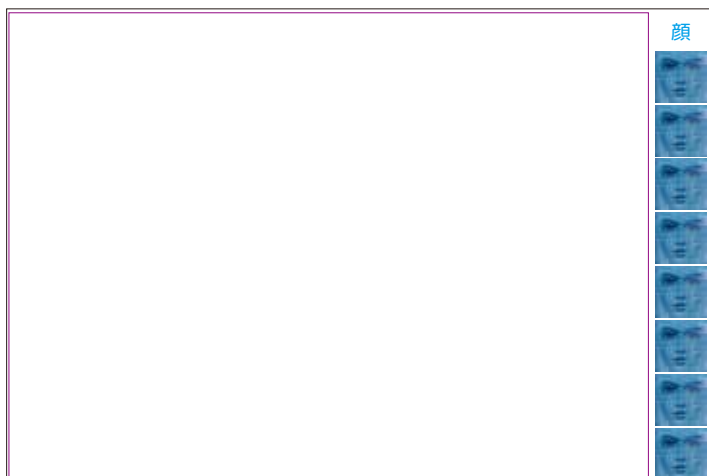
・・・単画面表示にします



顔検出



右クリック > 顔検出を左クリックすると、下図の画面が表示されます。
顔検出をすると右側の顔の枠に表示されます。顔検出の際の参考となります。





カメラ設定



(1)バージョン情報、(2)画面設定

カメラ設定・01 ← 選択中のカメラ ch 番号

バージョン情報	チャンネル	1 ▼
	チャンネル名	AI CAM ← 枠内を左クリックすると仮想キーボード（スタートアップウィザード 2/4 参照）が表示されカメラの名前を変更することができます。
画像設定	IP アドレス	172.25.123.xxx
	システムバージョン	V5.00.R02.K03807AE.10000.342917.0000000
詳細設定	リリース年月日	2023-07-05 08:47:41
	シリアル番号	01xxx0x000x00x00
システムメンテナンス		

適用 OK

カメラ設定・01

バージョン情報	チャンネル		
画像設定	輝度	①	50
	コントラスト	②	50
	飽和度	③	50
詳細設定	色相	④	50
	ゲイン	⑤	0
	水平方向シャープネス	⑥	8
	垂直方向シャープネス	⑦	15
システムメンテナンス	デナイトモード	⑧	人体検知 ▼
	映像スタイル	⑩	スタイル 2 ▼
	WDR	⑫	☐
	映像通信	⑭	滑らかさ優先 ▼

赤外線 LED オフ 赤外線 LED オフ

①～⑦: 使用しません。
 ⑧下記を参照ください。
 ⑨使用しません。
 ⑩スタイル 1～3 より選択
 ⑪自動 / 屋内 / 屋外より選択
 ⑫WDR のオン、オフ
 ⑬WDR オン時、0 から 100 より設定
 ⑭滑らかさ優先 / 画質優先より選択
 ⑮左右を反転
 ⑯上下を反転
 ⑰使用しません。
 ⑱使用しません。
 ⑲設定を初期値にもどします。

左 / 右フリップ ☐ ⑮
 上 / 下フリップ ☐ ⑯
 コリドーモード ☐ ⑰
 IR レンズ逆順 ☐ ⑲

初期化 OK キャンセル

⑧デナイトモード

- ・スターライト IR：使用しません。
- ・フルカラー：使用しません。
- ・白黒モード：24 時間白黒で表示します。夜間は赤外線が出ます。
- ・人体検知：初期値です。夜間は赤外線が出ます。人体検知をすると夜間はセンサーライトが光ります。赤外線が出ていない状態だとセンサーライトは光りません。
- ・白色 LED：使用しません。
- ・赤外線モード：夜間は赤外線が出ます。人体検知をしても夜間にセンサーライトは光りません。

※人体検知モード、もしくは赤外線モードでご使用ください。

カメラ設定 (カ) (3)詳細設定、(4)システムメンテナンス

カメラ設定 : 01

バージョン情報	チャンネル	① 1 ▼	最小時間	最大時間	
画像設定	露光モード	② オート ▼	0.256	65.536	ミリ秒
詳細設定	AE リファレンス	③ 50	規定値	50	
	自動ゲイン	④ ☒	上限値	50	
	デフォグ	⑤ ☐	グレード	50	
	昼間ノイズ低減レベル	⑥ 3 ▼			
システムメンテナンス	夜間ノイズ低減レベル	⑦ 3 ▼			
	カットフィルター	⑧ 長時間露光 ▼			
	AE 感度	⑨	5		
	スローシャッター	⑩ 弱 ▼			
	バックライト補正	⑪ ☐			
	自動絞り	⑫ ☐			
	アンチフリッカー	⑬ ☐			
	顔露出を防ぐ	⑭ ☐			
	出力音量調整	⑮	80		
	ビデオ規格	⑯ PAL ▼			

OK キャンセル

- ①チャンネル選択
- ②このままご使用ください。
- ③使用しません。
- ④使用しません。
- ⑤霧がかかった場合に映像を鮮明にします。
- ⑥昼間の映像ノイズを低減します。
- ⑦夜間の映像ノイズを低減します。
- ⑧このままご使用ください。
- ⑨このままご使用ください。
- ⑩なし / 弱 / 中 / 強より選択
- ⑪映像の明暗差がある場合に使用します。
- ⑫使用しません。
- ⑬フリッカーが激しい場合に使用します。
- ⑭使用しません。
- ⑮カメラから出る音の音量を調整します。
- ⑯このままご使用ください。

カメラ設定 : 01

バージョン情報	チャンネル	1 ▼ ①
画像設定	☐ 再起動	☐ 初期設定に戻す
	②	③
	カメラアップグレード	
詳細設定	アップグレードデバイス	▼ ④
	アップグレードファイル	▼ ⑤
システムメンテナンス		アップグレード ⑥

キャンセル

- ①チャンネル選択
- ②再起動する（すぐ再起動が始まります。）
- ③カメラ設定を工場出荷時に戻す
- ④アップグレードデバイスを選択
- ⑤アップグレードファイルを選択
- ⑥アップグレードを開始します。

カラー設定 (キ)

カラー設定 : 01

	赤外線 LEDオ	①	赤外線 LEDオ	①
輝度	—○— 50	①	—○— 50	①
コントラスト	—○— 50	②	—○— 50	②
飽和度	—○— 50	③	—○— 50	③
色相	—○— 50	④	—○— 50	④
ゲイン	○— 0	⑤	○— 0	⑤
水平方向シャープネス	—○— 8	⑥	—○— 8	⑥
垂直方向シャープネス	—○— 15	⑦	—○— 15	⑦

コピー OK キャンセル

- ①～⑦
- そのまゝの設定でお使いください。

単画面時のみ表示可能です。



画面レイアウト



チャンネルモード 4 の時：

単画面

四画面

自動ログアウト設定

チャンネルモード 8 の時：

単画面

二画面

四画面

六画面

八画面（※横）

八画面（※縦）

九画面

自動ログアウト設定

※チャンネルモード切り替え方法（☎参照）

ー注意ー 以前のデータが消える場合があります。ご了承ください。

メインメニュー > 管理ツール > チャンネル管理 > チャンネルモード >

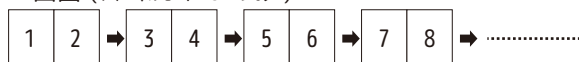
設定したいチャンネル数の 8 もしくは 4 に☑を入れます。

> [OK] を左クリックすると再起動が始まります。

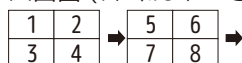
単画面（チャンネルモード 4 と 8）



二画面（チャンネルモード 8 のみ）



四画面（チャンネルモード 4 と 8）

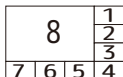
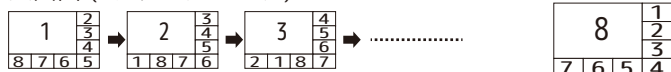


六画面（チャンネルモード 8 のみ）



※六画面の場合、7,8CH は映りません

八画面（チャンネルモード 8 のみ）



八画面（チャンネルモード 8 のみ）



九画面（チャンネルモード 8 のみ）



CH	Kb/S	CH	Kb/S
1	...	5	...
2	...	6	...
3	...	7	...
4	...	8	...

自動ログアウト設定 (4 と 8)

一般設定	
デバイス名	① LocalHost
NVR 番号	② 0
言語	③ 日本語 ▼
記録媒体容量フルの場合	④ 上書き ▼
自動ログアウト	⑤ 0 分 (0 ~ 60 分)
スタートアップウィザード	⑥ ☐
OK キャンセル	

- ① ご使用の機器の名前を変更
 - ② 機器番号を変更 (0 ~ 998 番まで)
 - ③ 日本語のままご使用ください (28 言語に変更可)
 - ④ 上書きもしくは、(フルになったら) 録画停止を選択
 - ⑤ 操作せずにいてログアウトする時間
※0 分は自動ログアウトしません。
 - ⑥ スタートアップウィザードの表示のオン / オフ (下図①と同じ)
- ※①にチェックを入れない場合、⑥にチェックが入ります。

※㊦一般設定と同じ内容

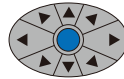
スタートアップウィザード	
!	設定ウィザードへようこそ！このウィザードは、デバイスの基本的な設定を行うためのものです。「次へ」をクリックして次に進みます
1	以後表示しない ☐ プレビュー画面で、マウスの中ボタンをクリックすると、ワイヤレス設定画面にアクセスできます
	
次へ キャンセル	



PTZ 制御



※使用しません

PTZ 制御 : 01	
回転速度	5 隠す
	セットポイント 開始 1
+ ズーム - 上 / 下フリップ ☐ 左 / 右フリップ ☒	高速 PTZ 詳細 メニュー切替 キャンセル



出力調整



出力調整	
画面の明るさ調整	<input type="range" value="80"/>
出力音量調整	<input type="range" value="70"/>
映像スタイル	☐ 標準 ☒ 少し暗い ☐ 暗い ☐ 明るい ☐ カスタマイズ
カスタマイズ 初期設定に戻す OK キャンセル	
カスタマイズ	
輝度	<input type="range" value="50"/>
コントラスト	<input type="range" value="50"/>
飽和度	<input type="range" value="50"/>
コピー OK キャンセル	

[画面の明るさ調整] 画面の明るさを調整します。

※0 にすると見えなくなるのでご注意ください。

[出力音量調整] モニターから出る音の大きさを 0 ~ 100 で調整します。

映像スタイル : 標準、少し暗い、暗い、明るい、カスタマイズから調整します。

[カスタマイズ]

輝度 : 画面の明るさを調整します。

コントラスト : 色の明暗差を調整します。

飽和度 : 色味を調整します。

コピー : 使用しません。

・モニター画面を表示する : ライブ映像に戻します。設定は反映されません。

保存前の場合、画面の明るさも 80 に戻ります。

・初期設定に戻す : カスタマイズの設定を初期値に戻します。

[初期設定に戻す]

画面の明るさ調整を 80、出力音量調整を 70、画像スタイルを「少し暗い」に戻します。

設定後は [OK] を選択し、保存します。

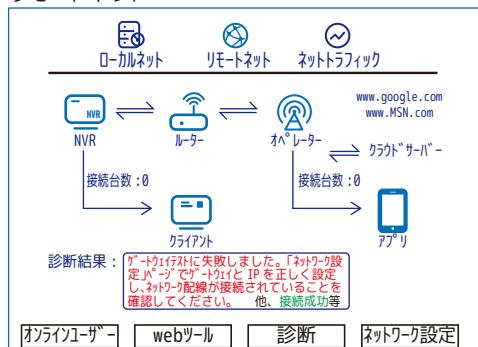


ネットワーク診断



ネットワークの接続状態を確認できます。
参考程度にご使用願います。

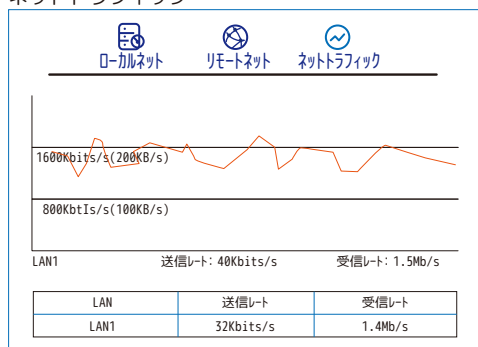
リモートネット



ローカルネット

ローカルネット	リモートネット	ネットラフィック
☐ チャンネル ☐ 1 ☐ 2 ☐ 3 ☐ 4	IPアドレス 172.25.123.... --- --- ---	過去1週間オンライン状況 -- -- -- -- -- -- -- --
		診断 詳細

ネットラフィック

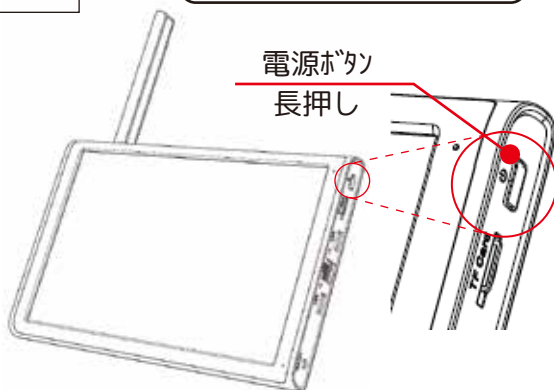


ログアウト (1)ログアウト、(2)シャットダウン、(3)再起動



CHECK! 

※電源ボタン長押しでもログアウト画面を表示できます。



(1)ログアウト

左クリックすると、すぐログアウトします。
ログイン時にパスワード入力、もしくはパターン入力が必要です。

(2)シャットダウン

左クリックすると、すぐシャットダウンを開始します。

「データ保存に成功しました、電源を切ってください」と画面の最下段に表示されます。
モニター本体向かって右側一番下に接続されている電源プラグ①を抜いてください。
モニター本体を移動する場合は、コンセント側②も抜いて移動してください。

電源を入れる時は、コンセント側①を接続し、電源プラグ側②を接続します。



(3)再起動

左クリックすると、すぐ再起動を開始します。起動するまでしばらくお待ちください。
メンテナンス設定を解除されている場合、定期的に再起動されることをお勧めします。



メインメニュー⑦ > 録画設定 ⑧

録画設定

SD カード記録 ☒ ①

チャンネル ▼ ②

ファイルの長さ 分 ③

録画モード ☒ スケジュール ☐ 手動 ☐ 録画停止 ④

週間 ▼ ⑤

期間 1 ☒ 連続録画 ☒ 検知

期間 2 ☐ ☐

期間 3 ☐ ☐

期間 4 ☐ ☐

⑥

① microSD カードに録画する場合チェックを入れた状態で使用します。(初期値)

② 録画設定するカメラ番号選択

③ 1 録画ファイルの時間

④ 録画モードを選択します。

・スケジュール：日時設定して録画します。

・手動：手動で強制的に録画します。

・録画停止：録画を停止します。

⑤ 日曜日～土曜日、すべての曜日より選択します。

期間 1～4 を選択し、連続録画、検知を選択し、時間を入力します。

⑥ コピー

・モニター画面を表示する：ライブ映像に戻ります。

・コピー：今の設定がコピーできます。

・貼り付け：コピーした設定を他のカメラの設定に反映します。

・初期値に戻す：録画設定の設定を工場出荷時に戻します。

・ストレージ情報：下図が表示されます。

詳細は⑨を参照ください。

ストレージ情報

SATA 1 2
○ ○

	タイプ	総容量	残り容量	ステータス	バージョン
全て	-	946.34GB	933.08GB	-	-
1-1*	読み込み / 書き込みディスク	931.51GB	919.04GB	通常	FS1.03
2-1*	スナップショットディスク	14.83GB	14.03GB	通常	FS1.03

メインメニュー⑦ > ネットワーク設定 ⑨

ネットワーク設定	
NIC	① [有線 NIC ▼] ☐ DHCP ②
IP アドレス	③ [192.168.xxx.xxx]
サブネットマスク	④ [255.255.255.0]
デフォルトゲートウェイ	⑤ [192.168.xxx.xxx]
プライマリ DNS	⑥ [192.168.xxx.xxx]
オルタネート DNS	⑦ [8 , 8 , 8]
メディアポート	⑧ [34567]
HTTP ポート	⑨ [80]
HS ダウンロード	⑩ ☐
ネットワーク伝送方式	⑪ [画質優先 ▼]
ネットワーク暗号化	⑫ [制限なし ▼]
ネットワークサービス	⑬
ワイヤレスチャンネル	⑭

OK キャンセル

- ①優先 NIC のままご使用ください。
 ②DHCP 接続の場合、☒を入れます。
 指定の IP アドレスがある場合はチェックを外し IP アドレス等を設定します。
 ③本機の IP アドレス
 ④本機のサブネットマスク
 ⑤本機のデフォルトゲートウェイ
 ⑥本機のプライマリ DNS
 ⑦本機のオルタネート DNS
 ⑧本機のメディアポート
 ⑨このままご使用ください。
 ⑩このままご使用ください。
 ⑪最適化、画質優先、映像の滑らかさ優先より選択
 ⑫このままご使用ください。
 ⑬ネットワークサービス
 ⑭ワイヤレスチャンネル

ネットワークサービス	
ネットワークサービス	設定情報
PPPoE	① 0:
NTP	② 1:NTP : 60
EMAIL	③ 0:Your SMTP Server:25
IP 権限	④ 0:ブ ラックリスト: 0ホワイトリスト: 0
DDNS	⑤ DDNSセット無効
FTP	⑥ 0:FTP
アラームセンター	⑦ 0:
UPnP	⑧ 0
RTSP	⑨ 1:554
クラウド	⑩ アドベ ィス DNS
スマホ通知	⑪ 有効

OK キャンセル

- ダブルクリックすることでメニューが表示されます。
 ①使用しません。
 ②ネットワークに接続している場合、有効にチェックを入れることで指定の更新周期により本機の時刻が補正されます。
 ③E-mail 通知の設定ができます。(巻末 -05 参考)
 ④使用しません。
 ⑤使用しません。
 ⑥使用しません。
 ⑦使用しません。
 ⑧使用しません。
 ⑨このままご使用ください。
 ⑩使用しません。
 ⑪スマホ通知の有効無効を設定できます。

ワイヤレスチャンネル	
エリア	[MKK ▼]
ワイヤレスチャンネル	[14 ▼]
オートチャンネル	☐

**注：無線チャンネルの使用は法的要件に従います
変更は推奨されません**

OK キャンセル

- このままご使用ください。
 この画面が表示された場合は、キャンセルで閉じてください。

メインメニュー⑦ > 日付と時刻 ⑩

日付と時刻	
タイムゾーン	① [[UTC+09:00]Osaka,Sapporo,Seoul,Tokyo ▼]
システム時間	② [2024-05-08 10:28:20]
日付形式	③ [年月日 ▼]
日付セパレータ	④ [- ▼]
時間形式	⑤ [24 時間 ▼]
夏時間	☐ ⑥

⑦
初期値に戻す OK キャンセル

- ①[[UTC+09:00]Osaka,Sapporo,Seoul,Tokyo] でご使用ください。
 ②年：月：日、時：分：秒を修正します。
 (数字をクリックするとテンキーが表示されます。)
 ③年月日、月日年、日月年より選択します。
 ④年月日の仕切りを右記の記号で表示します。[. - /]
 ⑤24 時間、12 時間より選択します。
 ⑥使用しません。
 ⑦変更した設定を工場出荷時に戻します。



システム設定⑨ > 一般設定 ⑨

一般設定

デバイス名

① LocalHost

NVR 番号

② 0

言語

③ 日本語 ▼

記録媒体容量フルの場合

④ 上書き ▼

自動ログアウト

⑤ 0 分 (0 ~ 60 分)

スタートアップウィザード

⑥ ☐

OK

キャンセル

※②自動ログアウト設定と同じ内容

- ①ご使用の機器の名前を変更
 - ②機器番号を変更 (0 ~ 998 番まで)
 - ③日本語のままご使用ください (28 言語に変更可)
 - ④上書きもしくは、(フルになったら) 録画停止を選択
 - ⑤操作せずにいてログアウトする時間
※0 分は自動ログアウトしません。
 - ⑥スタートアップウィザードの表示のオン / オフ (下図①と同じ)
- ※①にチェックを入れない場合、⑥にチェックが入ります。

スタートアップウィザード

!

設定ウィザードへようこそ！このウィザードは、デバイスの基本的な設定を行うためのものです。「次へ」をクリックして次に進みます

①

☐

以後表示しない
プレビュー画面で、マウスの中ボタンをクリックすると、ワイヤレス設定画面にアクセスできます

次へ

キャンセル



システム設定⑨ > ユーザー管理 ⑨

ユーザー管理

1 ユーザー名	グループ	ステータス
1 ☐ kcwh(ランダム)	admin	ローカルGUI
①	②	③

④ ユーザー変更

⑤ グループ変更

⑥ パスワード変更

⑦ ユーザー追加

⑧ グループ追加

⑨ ユーザー削除

⑩ グループ削除

⑪ 更新

⑫ 質問変更

⑬ パターン変更

キャンセル

権限 (4CH 共通一覧表) 権限 (8CH 共通一覧表)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 機器シャットダウン | 1 機器シャットダウン |
| 2 チャンネル名 | 2 チャンネル名 |
| 3 録画設定 | 3 録画設定 |
| 4 映像ファイルバックアップ | 4 映像ファイルバックアップ |
| 5 HDD 管理 | 5 HDD 管理 |
| 6 ユーザーアカウント | 6 ユーザーアカウント |
| 7 システム情報 | 7 システム情報 |
| 8 ログ情報確認 | 8 ログ情報確認 |
| 9 ログ消去 | 9 ログ消去 |
| 10 システムアップグレード | 10 システムアップグレード |
| 11 自動メンテナンス | 11 自動メンテナンス |
| 12 巡回、スポット設定 | 12 巡回、スポット設定 |
| 13 出力調整 | 13 出力調整 |
| 14 一般設定 | 14 一般設定 |
| 15 インポート設定 | 15 インポート設定 |
| 16 シリアルポート設定 | 16 シリアルポート設定 |
| 17 ネットワーク設定 | 17 ネットワーク設定 |
| 18 プラム設定 | 18 プラム設定 |
| 19 ビデオ設定 | 19 ビデオ設定 |
| 20 PTZ 設定 | 20 PTZ 設定 |
| 21 PTZ 制御 | 21 PTZ 制御 |
| 22 初期化 | 22 初期化 |
| 23 音声通話 | 23 音声通話 |
| 24 チャンネル管理 | 24 チャンネル管理 |
| 25 インポート/エクスポート | 25 インポート/エクスポート |
| 26 ライブ監視モニター_1 | 26 ライブ監視モニター_1 |
| 27 ライブ監視モニター_2 | 27 ライブ監視モニター_2 |
| 28 ライブ監視モニター_3 | 28 ライブ監視モニター_3 |
| 29 ライブ監視モニター_4 | 29 ライブ監視モニター_4 |
| 30 再生チャンネル_1 | 30 再生チャンネル_5 |
| 31 再生チャンネル_2 | 31 再生チャンネル_6 |
| 32 再生チャンネル_3 | 32 再生チャンネル_7 |
| 33 再生チャンネル_4 | 33 再生チャンネル_8 |
| | 34 再生チャンネル_1 |
| | 35 再生チャンネル_2 |
| | 36 再生チャンネル_3 |
| | 37 再生チャンネル_4 |
| | 38 再生チャンネル_5 |
| | 39 再生チャンネル_6 |
| | 40 再生チャンネル_7 |
| | 41 再生チャンネル_8 |

④ユーザー変更：

ユーザー変更	
ユーザー名	kcwh ▼
ユーザー名	kcwh
再利用可能	☒
メモ	admin's account
グループ	admin ▼ admin/user
OK キャンセル	

ユーザー名や権限の変更ができます。

⑤グループ変更：

グループ変更	
グループ	admin ▼ admin/user
グループ名	admin
メモ	administrator group
OK キャンセル	

グループ内の権限を変更できます。

⑥パスワード変更：

パスワード変更	
ユーザー名	kcwh ▼
旧パスワード	
新規パスワード	
パスワード確認	
パスワードは6桁以上、 数字+アルファベット形式を推奨します	
OK キャンセル	

パスワードの変更ができます。

旧パスワード、新規パスワード、
新規パスワードの確認（新規パスワードをもう一度入力します）を
入れOKを押します。

⑦ユーザー追加：

ユーザー追加	
ユーザー名	再利用可能 ☒
パスワード	
パスワード確認	
メモ	
グループ	admin ▼ admin/user
OK キャンセル	

ユーザーを追加できます。

新規パスワード、
新規パスワードの確認（新規パスワードをもう一度入力します）を
入れグループや与えたい権限にチェックを入れOKを押します。

⑧グループ追加：

グループ追加	
グループ名	
メモ	
OK キャンセル	

グループを追加できます。

グループ名を入力しOKを押します。

⑨ ユーザー削除

ユーザー管理

1	ユーザー名	グループ	ステータス
1	☐ kcwh	admin	ローカルGUI

既存のユーザーを削除できます。
削除したいユーザーにチェックを入れてから
ユーザー削除を押すとポップアップが表示されるので
OKを押して削除します。

Tip

ユーザーを選択してください

(このメッセージが表示された場合は、どのユーザーを削除するのか☐を入れてください。
※使用中のアカウントは削除できません。)

OK

Tip

本当に削除してもよろしいですか？
(※注意※ OK すると即削除されます。)

OK：ユーザー削除完了

OK

キャンセル

⑩ グループ削除：

グループ削除

グループ

admin ▼

グループ名

admin

メモ

administrator group

削除

キャンセル

既存のグループを削除できます。
削除したいグループを選択し
削除を押します。

⑪ 更新：ユーザーを更新します。

⑫ 質問変更：セキュリティ質問等、アカウントセキュリティの画面を表示します。
修正して [OK] で閉じます。

アカウントセキュリティ

パスワードの再設定用に、以下の情報を入力してください。

セキュリティ質問

質問変更

質問を選択してください ▼

回答

●●●●●●

質問変更

質問を選択してください ▼

回答

●●●●●●

検証コードを使ってパスワードをリセットする

☒アプリに認証コードを送信する

☐連絡先に認証コードを送信する

Email

OK

上記の情報は記録し、安全な場所に保管することをお勧めします

Tip

パスワード設定に成功

OK

⑬ パターンロック変更：

パターンロック

○

○

○

○

○

○

○

○

○

旧パスワードを描画してください

パターンを忘れました

解除パターンの変更や新規作成ができます。
任意のパターンを入力してください。



システム設定⑨ > ビデオバックアップ ⑩

ビデオバックアップ

0	ファイル名 (種類)	残量 / 総容量	デバイス状態
1	☒ sda1(USB DISK)	1.92GB/3.74GB	なし

リスト A

検出
バックアップ
フォーマット
キャンセル

検出：接続中の USB メモリが検出されます。

バックアップ：下図 (左) のバックアップの画面が表示されます。

フォーマット：接続中の USB メモリをフォーマットします。下図 (右) のメッセージが表示されます。フォーマットしても問題ない場合、新品の場合は、[OK] を選択してください。フォーマットが完了すると、「消去完了」と表示されます。[OK] を左クリックして閉じます。

キャンセル：全ての動作が終了したら、キャンセルを左クリックして終了します。

バックアップ

タイプ ① ▼ 読み込み / 書き込みディスク ▼ ②

チャンネル ③ ▼

開始時間 ④ 削除 ⑤

終了時間 ⑥ 追加 ⑦

⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
☐ チャンネル	日時	開始時間	終了時間	タイプ	ファイルの長さ	
0						

必要なスペース / 残りのスペース 0.00KB/3.73GB ⑮

バックアップフォーマット ▼ ⑯ ⑰ ⑱

リスト B

Tip

選択したデバイスを本当にフォーマットしますか？

Tip

消去完了

①すべて、検出 (検知録画)、手動録画、連続録画の4種類の録画タイプより選択します。

②読み込み / 書き込みディスク (MicroSD カードや HDD)、スナップショットディスクより選択します。

③バックアップするチャンネルを「1、2、3、4、5、6、7、8、全て」より選択します。

④検索する開始日時と時間を入力します。 を左クリックするとカレンダーが表示されます。時間は、テンキーが表示されるので、手動で入力します。

⑤検索する終了日時と時間を入力します。 を左クリックするとカレンダーが表示されます。時間は、テンキーが表示されるので、手動で入力します。

⑥

⑦[追加] を左クリックすると検索結果を表示

⑧検索データの合計数とその番号

⑨□は、選択ボックス、数字は、録画データのチャンネル番号

⑩録画日時

⑪録画開始時間

⑫録画終了時間

⑬タイプ：(R 連続録画、M 検知録画、H 手動録画)

⑭1 ファイルの録画データの容量

⑮選択したデータの総容量とバックアップ用 USB メモリの残を表示

⑯バックアップ中の進捗状況と残り時間の表示 残り時間 00:00:45

⑰バックアップ形式「H26X/AVI/MP4」より選択

⑱バックアップを開始→終了すると「バックアップ終了」と表示されます。[OK] を左クリックし、USB メモリを外します。

※足りない場合は、「容量不足です」と表示されます。[OK] を左クリックし、画面を閉じます。⑨の□ボックスのチェックを外し全て未選択にします。そしてバックアップデータを選択しなおしてください。

⑲バックアップをキャンセルして、前の画面に戻ります。

Tip

バックアップ終了

バックアップ方法は、次頁のバックアップの流れをご覧ください

バックアップの流れ

下記の手順で、録画ファイルのバックアップが行えます。

01. USB メモリを NVR(モニター) に挿入します。
02. 挿入後右クリック>メインメニュー>システム設定>ビデオバックアップを開きます。
03. 挿入した USB メモリのデータがビデオバックアップの**リスト A**に表示されます。

※ご注意※

バックアップできる USB メモリのフォーマット形式は Fat32 になります。

Fat32 以外の場合は**リスト A** 右横の [フォーマット] を左クリックし、USB メモリをフォーマットすることでバックアップが行える様になります。

04. リスト A 横のバックアップを左クリックするとバックアップの画面が表示されます。
05. ⑦①のタイプでバックアップしたいファイルの種類を選びます。
06. ⑦③よりチャンネルを選び
07. ⑦④と⑤の開始時間、終了時間を打ち込んだのち
08. ⑦⑦の追加を押します。
09. ⑦バックアップの**リスト B**に録画ファイルが表示されます。
10. ⑦⑩のバックアップフォーマットを選び ※通常は AVI または MP4 でバックアップしてください。
11. ⑦⑪の開始を押すとバックアップが始まります。

※ご注意※

お使いのメディアプレイヤーによっては正常に再生できない可能性があります。
その場合は別のソフトでの再生をお試しください。



システム設定② > 画面表示設定



出力設定

チャンネル名 ①

時間表示 ② ☒ チャンネル名 ③ ☒

記録状態 ④ ☒ アラーム状態 ⑤ ☒

チャンネル分割線 ⑥ ☒ 検知時点滅 ⑦ ☒

デバイス QR コード ⑧ ☒

透明度 ⑨ ☒ 255

⑩

①[設定] を左クリックで下図の画面を表示し、カメラ名を変更します。

チャンネル名

チャンネル1 チャンネル2

チャンネル3 チャンネル4

⋮ ⋮

②時間表示をオフにすると画面右上の日時が非表示になります。

③チャンネル名をオフにすると画面右下のチャンネル名が非表示になります。

④記録状態をオフにすると録画アイコンが非表示になります。

⑤アラーム状態をオフにすると検知時のアイコンが非表示になります。

⑥チャンネル分割線をオフにするとチャンネルの分割線が非表示になります。

⑦検知時点滅をオフにすると検知時に点滅をしなくなります。

⑧「デバイスQRコード」をオフにするとカーソルを画面上部に移動させたときのQRコードが非表示になります。

⑨透明度を下げることでメニュー画面に画像が透けて見えるようになります。

⑩[シーケンシャル設定] を左クリックすると左図が表示されます。

⑪設定後は [OK] を左クリックして閉じます。

シーケンシャル設定

シーケンシャルを有効にする⑫ ☐

検知間隔 ⑬ 秒

単画面 ⑭

1	2	3	4	5	6	7	8
---	---	---	---	---	---	---	---

二画面

1	2	3	4
---	---	---	---

四画面

1	2
---	---

八画面

1	2	3	4	5	6	7	8
---	---	---	---	---	---	---	---

九画面

1

六画面

1	2	3	4	5	6	7	8
---	---	---	---	---	---	---	---

八画面

1

アラームシーケンシャル

間隔 ⑮ 秒

アラーム終了後元に戻る ⑯ ☒

※上図は8CH設定

⑫チェックを入れるとシーケンシャルモードになります。

⑬画面切り替えの時間 (5 秒 ~ 120 秒) を設定

⑭シーケンシャルの順番 (下図参照)

⑮アラームシーケンシャルの画面切り替えの時間 (5 秒 ~ 120 秒) を設定

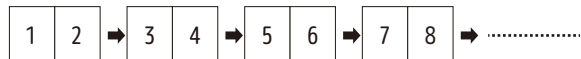
⑯チェックを入れると、アラーム終了後にシーケンシャルも終了します。

⑰設定後は [OK] を左クリックして閉じます。

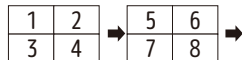
単画面



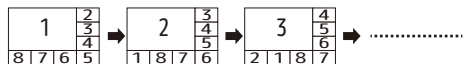
二画面



四画面



八画面

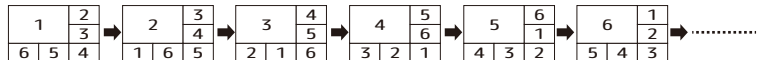


8	1
7	2
6	3
5	4

九画面



六画面



※六画面の場合、7, 8CH は映りません

八画面





システム設定② > シリアルポート設定 ⑨

シリアルポート設定

シリアルポート ① NONE ▼
ボーレート ② 115200 ▼
データビット ③ 8 ▼
ストップビット ④ 1 ▼
パリティ ⑤ None ▼

OK キャンセル

※使用しません



システム設定② > スナップショット ⑩

スナップショット

チャンネル 1 ▼

○インターバルスナップ
☐ EMAIL 32 秒
☐ FTP 32 秒
☐ ストレージ 32 秒

○トリガースナップ

0	キャプチャ時間	削除	EMAIL	FTP	ストレージ

☐ EMAIL ☐ FTP ☐ ストレージ
キャプチャ時間 00:00:00 追加
☒ 録画停止

OK キャンセル

※使用しません



システム設定② > RS485 デバイス ⑪

RS485 デバイス

プロトコル ① NONE ▼
カメラ ID ② 1
ボーレート ③ 9600 ▼
データビット ④ 8 ▼
ストップビット ⑤ 1 ▼
パリティ ⑥ None ▼

OK キャンセル

※使用しません



アラーム機能⑨ > スマートアラーム ①

スマートアラーム

チャンネル① ▼ 有効 ☒ ②
 人体検知 ③ ☒ 顔検出 ☒ ④

録画 ⑤ ☒ 顔検出 ☒
 スマホ通知⑥ ☒
 アラーム音⑦ ☐

詳細 ⑧ ⑨

感度 ▼ ⑩ エリア ⑪

⑫

- ① 設定するチャンネルを選択します。
- ② スマートアラームのオン / オフ設定
- ③ 人体検知のオン / オフ
- ④ 顔検出のオン / オフ
- ⑤ 人体検知と顔検出時の録画のオン / オフ
- ⑥ 人体検知と顔検出時のスマートフォンアプリ通知のオン / オフ
- ⑦ カメラから出るアラーム音のオン / オフ
- ⑧ 人体検知時の詳細動作を設定できます。
- ⑨ 顔検出時の詳細動作を設定できます。
- ⑩ 低、2、3、4、5、高より選択
- ⑪ 検知エリアの設定ができます。
- ⑫ コピー
 - ・ モニター画面を表示する
 - ・ コピー
 - ・ 貼り付け
 - ・ 初期値に戻す
 - ・ 録画設定

⑧ コピー (詳細)

検出スケジュール設定 ⑬ 検知間隔 秒 ⑭
 PTZ 連動 ⑭ 録画時間 秒 ⑮

シーケンシャル ☐ ⑰ 静止画保存 ☒ ⑱
 メール送信 ☐ ⑲ ログを記録 ☐ ⑳
 FTP アップロード ☐ ㉑
 音声警告 ▼ ㉒

音声警告 ▼ ㉓
 カスタマイズ ㉔

⑮ 設定

水曜日 ▼
☒ 00:00-24:00 ☐ 00:00-24:00
☐ 00:00-24:00 ☐ 00:00-24:00

0 3 6 9 12 15 18 21 24
 日
月
火
水
木
金
土

- ⑮ 時間単位で検出人体検知もしくは、顔検出のスケジュールを設定
- ⑯ プリセット、ツアー、追跡より PTZ 連動。この機能は使用できません。
- ⑰ 検知間隔を設定
- ⑱ 録画時間を設定
- ㉑ 検知時のシーケンシャルを設定
- ㉒ そのままでご利用ください。
- ㉓ メール設定をしている場合、メールが届きます。
- ㉔ 検知時にログを記録します。
- ㉕ 使用しません。

- ㉖ 音声警告 / 無効の設定
- ㉗ オリジナルの警告音声 10 種とカスタマイズより選択
- ㉘ 音声警告でカスタマイズを選択すると左クリックができるようになります。

⑨ コピー (詳細)

検出スケジュール設定 ⑬ 検知間隔 秒 ⑭
 PTZ 連動 ⑭ 録画時間 秒 ⑮

シーケンシャル ☐ ⑰ 静止画保存 ☒ ⑱
 メール送信 ☐ ⑲ ログを記録 ☐ ⑳
 FTP アップロード ☐ ㉑
 音声警告 ▼ ㉒

㉔ カスタマイズ

録音タイマー 5

チャンネル

- ※ ㉔ 録音方法
1. [録音開始] を左クリック
 - メッセージを本機に向かってお話しください
 2. [録音停止] を左クリック
 3. [試聴] を左クリックで音声を確認
 4. チャンネルを選択して [送信] を左クリック
 5. 「successful」と表示されたら完了です。

⑪ 人体検知

☐ トレースを表示する

○警戒線
 ○警戒区域
 禁止方向

Tip

ステータス チャンネル
 successful 1

【検知した時のみ録画したい場合】

① 録画設定

SD カード記録 ☒

チャンネル ②

ファイルの長さ 分

録画モード ☒ スケジュール ☐ 手動 ☐ 録画停止

週間 連続録画 検知

期間	連続録画	検知
期間 1 00:00-24:00	☒ ③	☒
期間 2 00:00-00:00	☐	☐
期間 3 00:00-00:00	☐	☐
期間 4 00:00-00:00	☐	☐

- ① 右クリック > メインメニュー > 「録画設定」を開きます。
- ② 動体検知録画をしたいチャンネルを選択します。
- ③ 連続録画のチェックを外します。
- ④ [OK] で保存します。

動体検知録画に変更したい場合

⑤ スマートアラーム

チャンネル ⑥ 有効 ☒ ⑦

人体検知 ☒ ⑧ 顔検出 ☒ ⑨

	人体検知	顔検出
録画 ⑤	☒	☒
スマホ通知 ⑥	☒	☒
アラーム音 ⑦	☐	☐

詳細

感度 エリア

- ⑤ 右クリック > メインメニュー > アラーム機能 > スマートアラームを開きます。
- ⑥ 動体検知録画をしたいチャンネルを選択します。
- ⑦ 有効にチェックを入れます。
(すでにチェックが入っている場合はとばします。)
- ⑧ 「人体検知」のチェックを外します。
- ⑨ 「顔検出」のチェックを外します。
- ⑩ [OK] で保存します。

※映像の動きすべてに反応し録画します。



スマートアラーム

チャンネル 有効 ☒

人体検知 ☐ 顔検出 ☐

	動体検知	顔検出
録画	☒	☐
スマホ通知	☒	☐
アラーム音	☐	☐

詳細

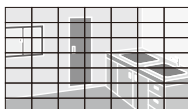
感度 エリア

※左図の設定は人体検知ではないので映像の動き全てに反応し録画します。
有効☒ オン 人体検知☐ オフ

エリア設定では、検知エリアを設定できます。
(49エリアよりマウスクリックで自由に選択が可能です。)



動体検知エリア設定中
(薄赤色)



動体検知エリア未設定

人体検知エリアの設定について

人体検知

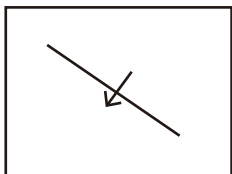
☐ トレースを表示する

⑩' ☐ 警戒線
⑪ ☐ 警戒区域
禁止方向

⑬

⑭ OK キャンセル

設定したい形に近い枠を選択します。
マウスでドラッグしながら枠を伸縮し、エリアを設定します。



コピー (詳細)

検出スケジュール設定	設定	検出間隔	2 秒
PTZ 運動	設定	録画時間	10 秒

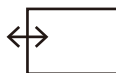
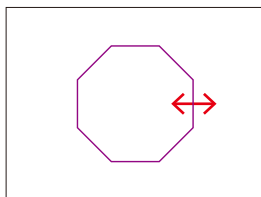
シーケンシャル ☐ 静止画保存 ☒
 メール送信 ☐ ログを記録 ☐
 FTP アップロード ☐
 音声警告 無効 ▼
 音声警告 カスタマイズ 警戒区域の為、立ち入 ▼
 設定

OK キャンセル

- ⑪ 検知範囲を決める場合は、スマートアラームのエリア [設定] を左クリックします。
- ⑫ 警戒区域を選択します。
- ⑬ 一番近い形を選択しエリア設定をしてください。
- ⑭ [OK] で閉じます。

アラーム設定 (動体検知録画)

- ⑫' 警戒線を選択します。
- ⑭ [OK] で閉じます。
- ⇔ のラインを横切ったときに警報音がなります。
- 警戒線は両方向のみ対応しています。
- ⑮ 警戒スケジュールは、スマートアラーム [コピー] より設定できます。



エリアの設定を警戒線に変更する場合は
 右クリック > メニュー > アラーム機能 > スマートアラーム
 > エリアの [設定] > ●警戒線の設定をします > [OK] で閉じます。



⇔ のラインを横切ったときに警報音がなります。

警戒線は両方向のみ対応しています。

警戒スケジュールは [詳細] より設定できます。

8. 動体検知時ご自身で録音したメッセージを鳴らすには
 右クリック > メニュー > アラーム機能 > スマートアラーム
 > アラーム音にチェックを入れます。
 > 人体検知の [設定] > ボイスプロンプト
 > (プルダウンメニューより) カスタマイズ > カスタマイズの [設定]
 > 録画開始 > お客様が喋ります > 録画停止 > 試聴します
 > よろしければチャンネルを選択し [送信] > [退出] します



アラーム機能⑨ > エラーアラーム設定



エラーアラーム設定

イベントタイプ ① ☐ 記録媒体なし ☒ 記録媒体あり ▼

有効 ② ☒

タイマーアラーム ③ ☒ 60 秒

画面情報表示 ④ ☒

スマホ通知 ⑤ ☒

メール送信 ⑥ ☐

OK キャンセル

① イベントタイプを選択します。

記録媒体なし：記録媒体が挿入されていない場合にエラーアラームを発報します。
記録媒体エラー：挿入されている記録媒体を正しく認識できない場合に発報します。

記録媒体容量不足：記録媒体の容量が不足している場合に発報します。

ネット切断：インターネットから切断された場合に発報します。

IP アドレス重複：他機器と NVR の IP アドレスが重複している場合に発報します。

② イベントタイプの有効、無効を選択します。

③ 画面にポップアップを表示する間隔を決めます。0 ～ 60000 秒 (16 時間 40 分) より選択

④ オンにすると画面にエラーのポップアップを表示できます。

⑤ オンにするとスマートフォンアプリに通知が行きます。

⑥ メール設定後オンにすると発報時登録済みメールアドレスにメールが届きます。

P16_3. 記録媒体エラー表示 LED：記録媒体なし / 記録媒体エラーを有効にしている場合→赤色点滅正 正常時→緑色点灯



アラーム機能⑨ > その他のアラーム



その他のアラーム

遮蔽検出

ビデオロス

遮蔽検出：カメラの前に遮蔽物があると検出し録画などの動作ができます。

ビデオロス：カメラ映像が途絶えると他チャンネルの録画するなどの動作ができます。

【遮へい検出 / ビデオロス】

遮蔽検出 / ビデオロス

チャンネル ① 1 ▼

有効 ② ☐

感度 ③ 3 ▼

検出スケジュール設定 ④

録画チャンネル ⑤ 1 2 3 4 5 6 7 8

シーケンシャル ⑥ 1 2 3 4 5 6 7 8

静止画保存 ⑦ 1 2 3 4 5 6 7 8

PTZ 運動 ⑧ 録画時間 10 秒 ⑨

メール送信 ⑩ ☐ ログを記録 ☐ ⑪

FTP アップロード ⑫ ☐ スマホ通知 ☒ ⑬

⑭

① チャンネルを選択

② 遮蔽検出 / ビデオロスの有効、無効※有効にチェックを入れると操作が可能になります。

③ 低、2、3、4、5、高より選択 (遮蔽検出のみ)

④ 別画面で、PTZ 運動の録画する曜日、時間を設定します。

⑤ 録画チャンネル選択

⑥ シーケンシャルのチャンネル選択

⑦ 静止画保存するチャンネル選択

⑧ 使用しません。

⑨ 録画時間 (10 秒～300 秒)

⑩ 検出時に登録したメールアドレスにメールを飛ばすことができます。

⑪ 検出履歴をログに記録します。

⑫ 使用しません。

⑬ スマホアプリに通知を行います。

⑭ コピー

・モニター画面を表示する：ライブ画面に戻ります。

・コピー：設定値をコピーします。

・貼り付け：設定値を他カメラに貼り付けします。

・初期値に戻す：この画面の設定を工場出荷時に戻します。

・録画設定：メインメニューの録画設定の画面を表示します。

※遮蔽検出 / ビデオロス共に同じ設定画面です。

④ 設定

水曜日 ▼

☒ 00:00-24:00 ☐ 00:00-24:00

☐ 00:00-24:00 ☐ 00:00-24:00

0 3 6 9 12 15 18 21 24

日
月
火
水
木
金
土

OK キャンセル



管理ツール⑦ > ストレージ情報



例) microSD カード録画の場合

ストレージ情報					
SATA	1	2			
	-	○			
	タイプ	総容量	残り容量	ステータス	バージョン
全て	-	119.08GB	11.06GB	-	-
2-1*	読み込み / 書き込みディスク	119.08GB	11.06GB	通常	FS1.03

例) HDD 録画の場合

ストレージ情報					
SATA	1	2			
	○	-			
	タイプ	総容量	残り容量	ステータス	バージョン
全て	-	931.51GB	0MB	-	-
1-1*	読み込み / 書き込みディスク	931.51GB	0MB	通常	FS1.03

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

①フォーマット：記録媒体のデータをフォーマットします。1-1、もしくは1-2をクリックし選択します。

Tip

この操作を行うとストレージが消去されますので、「OK」をクリックして続行するか、「キャンセル」をクリックして中断しますか？

➡

Tip

フォーマットが完了しました

②エラー回復：記録媒体のエラー回復ができます。1-1、もしくは1-2をクリックし選択します。

Tip

実行してもよろしいですか？

③パーティション：1-1、もしくは1-2をクリックし選択します。

HDD パーティション

ビデオパーティション M

イメージパーティション M

④読込 / 書込：記録媒体を読込 / 書込可能なファイルにします。1-1、もしくは1-2をクリックし選択します。

Tip

この操作でストレージを録画用の作業ディスクに設定します。続行しますか？

⑤スペアディスク：使用しません。

Tip

この操作でストレージをスペアに設定します。
続行しますか？

OK キャンセル

⑥スナップショット：使用しません。

Tip

この操作でストレージをスナップショットのみに設定します。続行しますか？

OK キャンセル

⑦読み取り専用：記録媒体を読み取り専用にします。1-1、もしくは1-2をクリックし選択します。

Tip

この操作でストレージを読み取り専用にします。

OK キャンセル

⑧ページ切り替え→ストレージ種類と容量：切り替えることにより、録画データの期間が明確になります。

ストレージ情報

SATA 1 2
- ○

	開始時間	終了時間
全て	2024-05-14 16:17:43	2024-06-11 17:06:20
2-1*	2024-05-14 16:17:43	2024-06-11 17:06:20

フォーマット エラー回復 パーティション

読み込み / 書き込みディスク スペアディスク スナップショット 読み取り専用

ページ切り替え キャンセル



管理ツール⑦ > 初期化



初期化

初期設定に戻す ①

! IP アドレス、ユーザー情報以外の初期化

工場出荷時の設定に戻す ②

! IP アドレス、ユーザー情報以外の初期化

退出

①機器 IP アドレスやユーザー情報以外の設定値を初期に戻します。
左クリックすると、すぐに初期化が始まります。

②すべての設定を工場出荷時の状態に戻します。(ベアリングは外れません)
左クリックすると、パターンまたはパスワードの確認があり
入力すると工場出荷時の設定に戻す動作が始まります。
リカバリー動作完了、再起動が必要ですよというポップアップが表示されます。
OKすると再起動が始まります。
再起動後セットアップウィザードより機器の再設定をする必要があります。

Tip

リカバリー動作完了、再起動が必要で
す

OK



管理ツール⑦ > ログメッセージ



ログメッセージ

タイプ すべて

開始時間 2024-06-11 00:00:00

終了時間 2024-06-12 00:00:00

前のページへ

次のページへ

枚数	ログ時間	タイプ	ログメッセージ
1	2024-06-11 00:05:03	シャットダウン	2024-6-11 01:05:03(2)
2	2024-06-11 00:05:39	カメラ再起動	2024-6-11 01:05:03
3	2024-06-11 01:05:01	NTP	XMCloudCloseError
⋮	⋮	⋮	⋮

検索 クリア キャンセル

ログを確認できます。

開始時間と終了時間を入力して [検索] を左クリックします。

[クリア] は、すべてのログを削除します。左クリックすると下記メッセージが表示されます。

Tip

本当にすべてのログを削除しますか？

OK キャンセル



管理ツール⑦ > システムアップグレード



システムアップグレード	
① アップグレードデバイス	▼
② アップグレードファイル	▼ アップグレード ③
カメラアップグレード _____	
④	1 2 3 4 5 6 7 8 全て
⑤ アップグレードデバイス	▼ アップグレード ⑦
⑥ アップグレードファイル	▼ キャンセル ⑧
⑨ 無線ファームウェアのバージョンアップ	
⑩ キャンセル	

システムのアップグレードができます。

①NVR のアップグレードファイルを入れた USB メモリを挿入するとデバイスが表示されます。(アップグレードファイルは弊社 HP などからダウンロードできます。)

②アップグレードファイルを選択します。

③アップグレードを左クリックするとアップグレードが始まります。機器が再起動します。

④アップグレードしたいカメラを選択します。

⑤USB メモリを挿入するとデバイスが表示されます。

⑥アップグレードファイルを選択します。

⑦アップグレードを左クリックするとアップグレードが始まります。機器が再起動します。

⑧アップグレードをキャンセルしたい場合に押します。

⑨使用しません。

⑩前の画面に戻ります。



管理ツール⑦ > インポート / エクスポート



システムアップグレード	
① デバイス名	▼
ログメッセージ _____	
② ファイル名	Log_202406121433.zip エクスポート ③
設定	
④ ファイル名	Log_202406121433.cfg ▼ エクスポート
⑤ ファイル名	▼ インポート
キャンセル	

USB メモリにバックアップデータを保存するため、USB メモリを本機に接続します。

①認識すると USB メモリの名前が表示されます。「/dev/sda1」

②本体のログ履歴がエクスポートできます。

③エクスポートを左クリックすると、すぐエクスポートされます。「エクスポート成功」と出ますので [OK] で閉じます。

④設定をエクスポートできます。エクスポートを左クリックすると、すぐエクスポートされます。「エクスポート成功」と出ますので [OK] で閉じます。

⑤エクスポートした設定をインポートできます。OK を左クリックすると、すぐに再起動が始まります。

NVR を交換したり一度初期化したい場合にご使用ください。

Tip

USB メモリが認識できません。

Tip

エクスポート成功

Tip

データ設定は成功、システム再起動後に有効になります



管理ツール⑦ > 通信速度



通信速度					
チャンネル	Kb/S	MB/H	チャンネル	Kb/S	MB/H
1	546	158	5	546	158
2	0	0	6	0	0
3	0	0	7	0	0
4	0	0	8	0	0

通信速度を表示します。
(9 分割時、右下に表示されます。)

キャンセル



管理ツール⑦ > 自動メンテナンス (再起動) ⑥

自動メンテナンス (再起動)

システム自動再起動

毎週火曜 ① ▼ で 01:00 ② ▼

古いファイルの自動削除

なし ③ ▼

OK

キャンセル

自動で再起動を行います。この時間は、録画がいったん止まります。

① 設定なし、毎日、毎週日曜日～毎週土曜日より選択します。

② 00:00 ～ 23:00 より時間を選択します。

③ なし、カスタマイズ (1 日前～ 255 日前) より選択

※ご注意※

自動再起動は初期値オンになっています。
定期的に再起動を行いますが、故障ではございません。



管理ツール⑦ > チャンネル管理



チャンネル管理

デジタルチャンネル

チャンネル状態

チャンネルモード

使用しません。

使用しません。

チャンネルの管理ができます。
お客様に設定いただく箇所はチャンネルモードのみとなります。

デジタルチャンネル ※使用しません

デジタルチャンネル

① チャンネル

1

② 時刻同期

時刻とタイムゾーン

③ 接続モード

シングル接続

④ 有効

☒

⑤ デコードオーダー

標準

⑥ 解像度同期

☒

ネットワーク設定一覧

1	設定名	デバイスタイプ	IPアドレス	—	—	IPチャンネル
1	☒ WIFIPC	WIFIPC	172.25.xxx.xxx			1
	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫

追加

削除

⑬

⑭

⑮

コピー

OK

キャンセル

そのままでご利用ください。

リモートアクセス設定 (追加)

設定名

chConfig01

デバイスタイプ

IPC

プロトコル

NETIP

IP チャンネル

1

デバイスアドレス

192.168.xxx.xxx

ネットワーク設定

ポート

34567

ユーザー名

admin

パスワード

0	デバイス名	デバイス情報	IP アドレス	ポート

プロトコル

オールアクセス

検索

OK

キャンセル

そのままでご利用ください。

リモートアクセス設定

① 設定名

WIFIPC

② デバイスタイプ

WIFIPC

プロトコル

NETIP

④ IP チャンネル

1

⑤ デバイスアドレス

172.25....

ネットワーク設定

⑥ ポート

34567

⑦ ユーザー名

admin

⑨

0	デバイス名	デバイス情報	IP アドレス	ポート

⑩

⑪

⑫

プロトコル

オールアクセス

検索

OK

キャンセル

そのままでご利用ください。

チャンネル状態 ※使用しません

チャンネル状態			
チャンネル	最大解像度	現在解像度	接続状況
D01	3M	3M	接続済
D02	3M	不明	設定なし
D03	3M	不明	設定なし
D04	3M	不明	設定なし
D05	3M	不明	設定なし
D06	3M	不明	設定なし
D07	3M	不明	設定なし
D08	3M	不明	設定なし
キャンセル			

各チャンネルの状態を確認できます。
左からチャンネル、カメラの最大解像度、現在の解像度、接続状況の並びになります。
接続済み：カメラに接続された状態です。
オフライン：一度ペアリングしたカメラが接続されていない状態です。
設定なし：カメラがペアリングされていないチャンネルです。

チャンネルモード 4CHモードと8CHモードを切り替えます。

チャンネルモード

IP

	3M	5M
☐	8	-
☒	-	4

再生可能な最大チャンネル数：4
チャンネル：4

OK キャンセル

最大 4CH から 8CH、最大 8CH から 4CH に変更することができます。
変更したいチャンネルに☑を入れ、[OK] を左クリックしてください。
下記の画面が表示されます。問題が無ければ再起動してください。
※二分割表示は最大 8CH のみ表示できます。

Tip

切り替えると、元のモードに関するデータが失われたり、機器が正常に動作しなくなったりする可能性があります。再起動されますか？

OK キャンセル



バージョン情報	
システムバージョン	V4.03.R11.M828024H.12201.040018.0000000
リリース年月日	2024-03-27 13:12:17
Original	1
MAC アドレス	0000000X0x00
シリアル番号	00000000x0000x00xxxx
動画チャンネル	8
ステータス	1518
Nat ステータス	プローピング DNS
Nat ステータスコード	0:/0/+111
デバイス情報	
SSID	WIFINVR0000000X0x00

キャンセル

機器本体のバージョンや
シリアル番号を確認できます。

ご使用の
機器の
シリアル番号
の QRコード

シリアル番号

Smart Life
の QRコード

アプリ

デバイス情報	
オーディオ入力チャンネル	0
アラーム入力チャンネル	0
アラーム出力チャンネル	0
リモコンタイプ	General ▼
パッドタイプ	General ▼
最大再生チャンネル数	8
デフォルト再生チャンネル数	☐
RS232 を有効	☒ 有効 PTZ ☒
顔検出を有効	☒

メンテナンス機能	☐ ランダムアカウントの検索 ☒
デバックモード	☐ 自動モードをオフにします ☐
チャンネル拡張	☒ 自動ペアリング ☐

OK

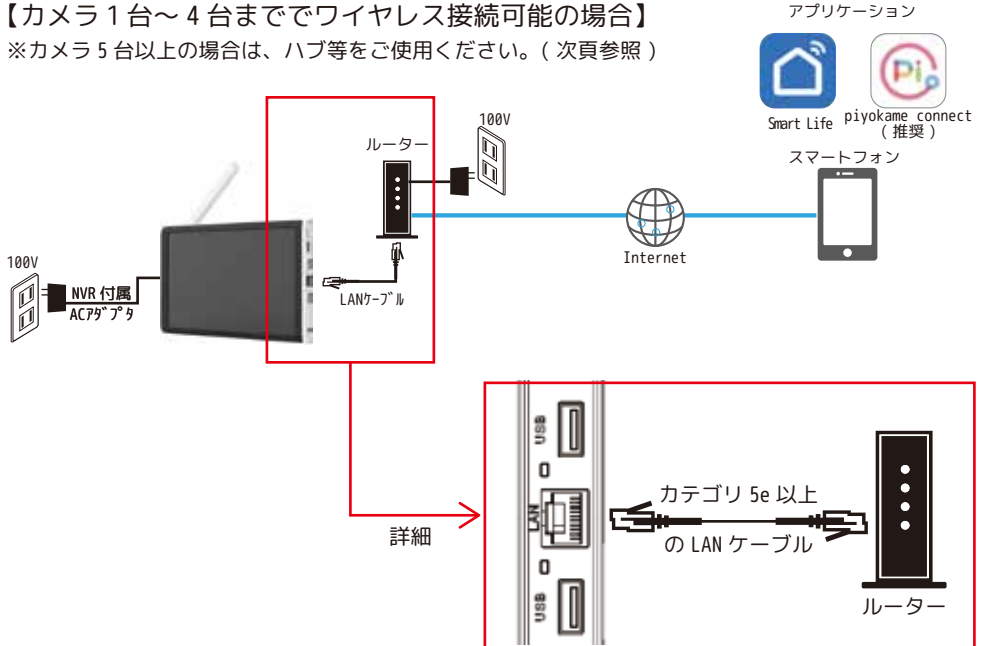
キャンセル

そのままでご使用ください。

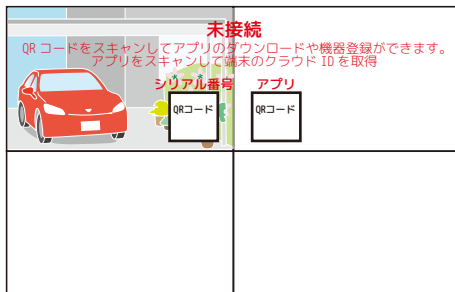
インターネット接続方法

【カメラ 1 台～ 4 台まででワイヤレス接続可能な場合】

※カメラ 5 台以上の場合は、ハブ等をご使用ください。（次頁参照）

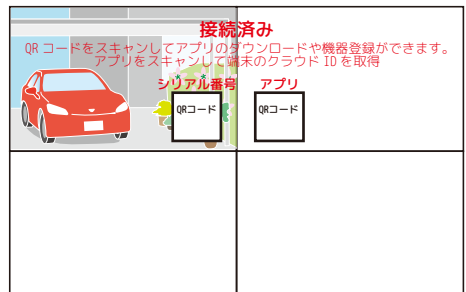


インターネット接続前



※画面の上に表示される「未接続」は、インターネットに接続されていない状態という意味です。映像が出ない場合は、カメラの電源の切り入りをお試しください。

インターネット接続後



※インターネットに接続されると「接続済み」に変わります。
※アプリ側を読み込むと「Smart Life」に飛びます。ご注意ください。

画面上に出ている「未接続 / 接続済み」を非表示にするは、
右クリック > システム設定 > 画面表示設定 > デバイス QR コードのチェックを外す > [OK] を左クリックして決定します。

カメラ有線接続方法

カメラと NVR を有線で接続する場合、以下のものをご準備ください。

- ・ ルーターまたはハブ
- ・ カテゴリ 5e 以上の LAN ケーブル

①NVR とルーターまたはハブを LAN ケーブルで接続します。

②次にカメラを有線接続します。

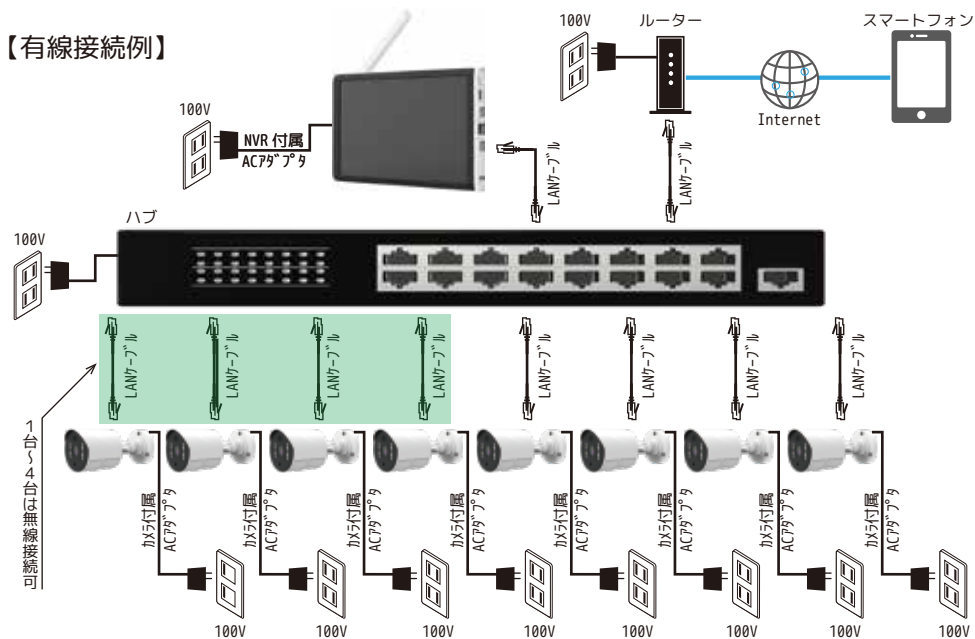
※有線接続する場合、ルーターまたはハブとカメラの間を LAN ケーブル配線する必要があります。（下図参照 ※下図はハブの接続例です）

カメラを 5 台以上接続する場合、5 台目以降は必ず有線接続にてご使用ください。

また、チャンネルモードを 8 に変える必要があります。（P4 参照）

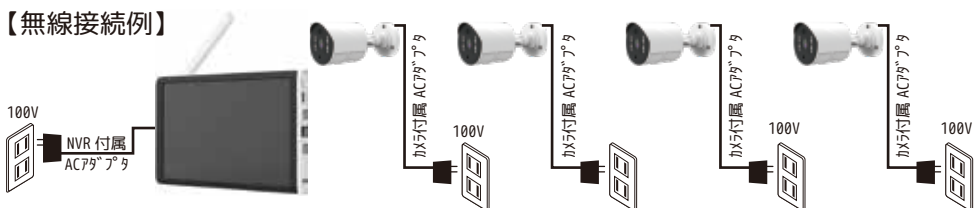
※配線距離が長くなる、屋外にカメラを設置する場合などは、配線工事が必要な場合がございます。販売店にご相談ください。

【有線接続例】



設置される際は、必ずカメラにアンテナを取り付けてご使用ください。

【無線接続例】



※カメラ間は、必ず 5m 以上あけてください。

③カメラ側の LAN ポートキャップを外し、カメラをルーターまたはハブに LAN ケーブルで接続します。

④カメラ付属の AC アダプタを 100V コンセントの接続し、カメラを付属の AC アダプタと接続します。

⑤NVR の NVR(モニター) 上にマウスポインタを置き、右クリック > ワイヤレス設定

> 有線接続 > 検索 > 追加したい有線接続カメラのチェック欄に☑を入れて [追加] を左クリック > 下のリストにカメラが追加されたら、[適用] を左クリックして終了します。

⑥映像が正常に映っているかを確認してください。

※有線接続するカメラが事前にワイヤレス接続されている場合は、チャンネル設定の画面 (下のリスト) > 編集の **×** マークを左クリックで削除し、[適用] を左クリックします。画面を閉じて再表示すると削除されています。

チャンネル設定 (有線接続)									
検索されたデバイス		検索時間 (秒) [8]							
0	デバイス名	追加	IPアドレス	ポート	デバイス情報				
すべての検索デバイスを表示する ▼ / 追加されない検索デバイスを表示する									
8	☐	IP	編集	接続状況	チャンネル名	診断	設定	プロトコル	
1	☐	172.25.123.xxx	×	接続済	AI999CAM			NETIP	
2	☐	72.25.123.xxx	+	オフライン					
3	☐	-	+	設定なし					
4	☐	-	+	設定なし					
5	☐	-	+	設定なし					
6	☐	-	+	設定なし					
7	☐	-	+	設定なし					
8	☐	-	+	設定なし					

オールアクセス ▼

検索

追加

ネットワーク設定

IP 変更

クイックセット

削除

クリア

エンコード設定

デバイス編集

カメラアップグレード

ネットワーク検出

チャンネル名

NVRネットワーク設定

適用 退出

【オールアクセス】

NETIP: 本機器のワイヤレスカメラと接続した場合プロトコルが NETIP になります。

ONVIF: ONVIF 接続した場合、プロトコルが ONVIF になります。

オールアクセス: NETIP、ONVIF 両方を検索します。

【検索】: 同一ネットワーク内のカメラを検出します。

【追加】: 検索されたカメラに☑を入れ [追加] を左クリックするとデバイスのパスワードを聞いてきます。

【ネットワーク設定】: 手動でネットワーク設定をします。

【IP 変更】: カメラの IP アドレス変更をします。

【クイックセット】: 検索で表示されたカメラを自動で接続します。

【削除】: 接続済のカメラを削除します。

【クリア】: 全ての接続済のカメラを削除します。

【エンコード設定】: 使用しません。

【デバイス編集】: 使用しません。

【カメラアップグレード】: カメラのアップグレードをします。

【ネットワーク検出】: ネットワーク状態を表示します。

【チャンネル名】: チャンネル名の変更をします。

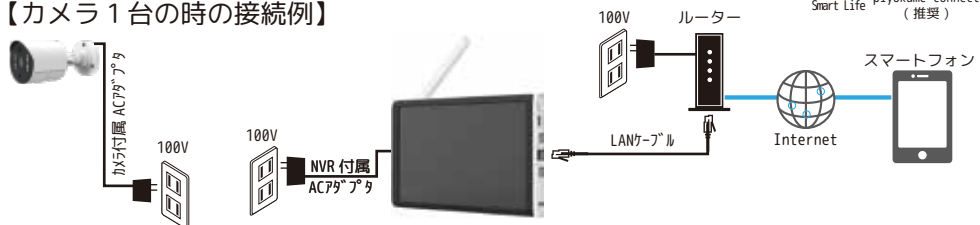
【NVR ネットワーク設定】: NVR のネットワーク設定をします。

スマートフォンで見するには「インターネット接続」

インターネット接続すると、スマートフォンで遠隔監視が可能になります。

①本機 LAN ポートとルーターに LAN ケーブルを接続します。(66、67 ページ参照)

【カメラ 1 台の時の接続例】



②ルーターと接続後、右クリック > メインメニュー

> ネットワーク設定 > ☐DHCP にチェック ☒を入れてください。

> [OK] を左クリックして閉じます。

ネットワーク設定	
NIC	有線 NIC ▼ ☒ DHCP
IP アドレス	192.168.xxx.xxx
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.xxx.xxx
プライマリ DNS	192.168.xxx.xxx
オルタナート DNS	8.8.8.8
メディアポート	34567
HTTP ポート	☒ 80
HS ダウンロード	☐
ネットワーク伝送方式	画質優先 ▼
ネットワーク暗号化	制限なし ▼
ネットワークサービス	
ワイヤレスチャンネル	
OK キャンセル	

※任意の IP アドレスに設定したい場合は DHCP の☐を外して IP アドレス他に任意の数値を入力してください。

スマートフォンで見するには「アプリのユーザー登録」

☆びよかめで既にアプリをご登録済の場合は、「既存のアカウントでログイン」をタップします。

②新規の方は、下記の手順で最初にアプリをダウンロードします。

【iOS】App Store の検索窓に **piyokame** と入力します。

【android】play ストアを開き、「アプリやゲームを検索する」に **piyokame** と入力します。

③piyokame connect アプリをインストールします。

(※「通知の送信」等は全て「許可」を選択してください。)

④piyokame connect アプリを開きます。

⑤利用規約とプライバシーポリシーをお読みいただき同意していただける場合は「同意する」をタップします。

⑥「登録」をタップします。

⑦「Japan/ 日本」を選択し、メールが確実に届くメールアドレスを入力します。

⑧「確認コードの取得」をタップすると、確認コード（数字 6 桁）が⑦で設定したメールアドレスに届きます。

このメール記載の数字 6 桁を入力します。

⑨パスワード設定をします。

※パスワードの再入力はありませんので、パスワードは事前に用意されたものを入力してください。

（ をタップして になるとパスワードの確認ができます。）

文字と数字を含む 6 ～ 20 桁で設定してください。

⑩「完了」をタップして終了します。

⑪クラウドサービスは行っていません。権限のチェックを全て外し「アプリを開く」をタップします。



piyokame connect アプリで登録した ID(メールアドレス) を削除する方法

1. マイホームの画面を表示します。> プロフィールをタップします。> 右上の六角ボルトをタップします。
2. 設定の画面のアカウント & セキュリティをタップします。> アカウントを無効にするをタップします。
3. ユーザーの皆様へとアカウントが削除される日時が表示されます。
4. 「次へ」が表示されたらタップをします。
5. 「認証コードの取得」をタップします。
6. 登録しているメールを確認し、届いた 6 桁の数字をアプリに入力します。
7. 「アカウントを無効にする」が表示されたら [削除] をタップします。
8. 再ログインを求められます。（再ログインをしてしまうとアカウントの無効が無効になります。）
9. このままアプリを閉じて削除されるまで放置してください。

スマートフォンで見するには「NVR 登録」

①デバイスを追加します。NVR(モニター) にルーターからの LAN ケーブルが接続されていることを確認してください。

※画面上の文字が「未接続」から「接続済み」に変わっていることを確認してください。

②アプリの右上の  をタップします。

※表示されない場合は、マイホーム画面を開きます。(画面左下の家のアイコンをタップします。)

③カメラへのアクセス ... が表示された場合、許可してください。

④QR コードをスキャンをタップします。

⑤NVR(モニター) にログイン後、QR コードを表示します。QR コードは二つの方法で表示できます。

A: マウスカーソルを「接続済み」に持っていくと QR コードが 2 つ表示されます。

左側の QR コード「シリアル番号」をアプリのスキャン画面でスキャンします。

B: または、メインメニュー > 管理ツール > バージョン情報画面右上側の「シリアル番号」をスキャンします。

⑥QR コードを読み込むと「デバイスの追加中」画面になり、「1 台のデバイスが正常に追加されました」と表示されます。

⑦[完了] をタップすると登録した NVR(モニター) の映像閲覧画面が表示されます。



ライブ映像の同時確認：4 アカウントまで (MicroSDカード* 再生は 1 アカウントのみ)
1 アカウントが作成できるホーム：20 アカウントまで
1 ホームに登録できるアカウント：20 アカウントまで
ホームに登録できるカメラ：120 台
複数台の映像同時表示の可能台数：16 分割まで

スマートフォンで見するには「映像確認」

①閲覧したいチャンネルの再生 [▶] マークをタップします。ライブ画像がご覧いただけます。

②再生ボタンを押すと過去の録画映像が再生されます。

マルチビューボタンですべてのチャンネルがライブ再生されます。

ライブ画面

右上の音声アイコン  をタップすることでカメラ音声を出すことができます。



録画再生

カレンダーまたは日付から閲覧したい日付を選んでタップします。

録画映像の残っている時間帯は青色の帯が表示されます。

閲覧したい時間まで青色の帯をスクロールして映像を再生します。



複数人でアプリを使用する場合

オーナーを◆とします。共有したいユーザーを◎とします。

◎共有したいユーザー

①P69～P70を参考に新規ユーザー登録します。 ※◆とは別のアドレスで登録してください。

◆オーナー

②画面右下の[プロフィール]をタップします。

③[ホームの管理]をタップします。

④[私の家]をタップします。

⑤名称を変更します。(例：自宅)とします。

⑥右上の[保存]をタップして保存します。

⑦「家族の作成に成功」と表示されます。[完了]をタップして閉じます。

⑧プロフィールの画面が表示されます。[ホームの管理]をタップします。

⑨先ほど名称を変更した[(例：自宅)]をタップします。

⑩[メンバーを追加]をタップします。

⑪「招待方法を選択」画面が表示されます。詳細をタップすると様々なツールが表示されますので、お好みのツールで招待をしてください。

◎共有したいユーザー

⑫下記の様な通知が◆から届きます。

「◆が[(例：自宅)]への参加を招待しています。[piyokame connect]アプリインストール後、
「マイホーム(もしくは私の家)>ホームの管理>ホームに参加」に移動し、次の招待コードを入力して
ください：XXXXX1(例) 招待コードは3日間有効です。

⑬プロフィール>ホームの管理>[家庭に入る]をタップします。

⑭招待コードを入力します。(コピー&ペーストが便利です。)  をタップします。

⑮ホーム管理の画面が表示され、メンバーに加わることができました。

⑯左上の[<]をタップします。

⑰プロフィールから左下の[マイホーム(もしくは私の家)]をタップします。

⑱左上のマイホーム(もしくは私の家)をタップし、[(例：自宅)]を選択すると◆のNVRが表示されます。タップして画像を表示します。

※ご注意※

追加しても表示されない場合は、画面左下の[マイホーム(もしくは私の家)]をタップして、画面左上をタップします。

そこから「(例：自宅)」を選択してください。

「(例：自宅)」を削除したい場合は、マイホームの左上をタップし、[ホームの管理]をタップし、
「(例：自宅)」を選択します。※申請中や共有したユーザーがいる場合は削除できません。ただし申請中の場合は、招待キャンセルが可能です。またメンバーを削除した後なら削除が可能です。

設置場所での電波確認を行います

①動作確認済のカメラの AC アダプタを一旦コンセントから外します。

②カメラと AC アダプタの接続部を外します。

③カメラを取付位置に持って行きます。

④カメラの AC アダプタを室内 100V コンセントに接続します。

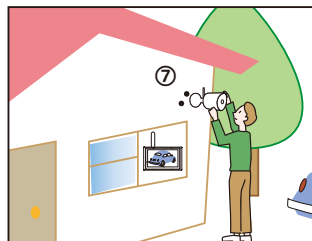
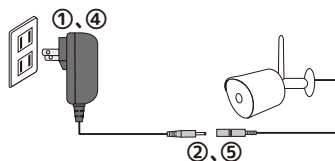
⑤カメラと AC アダプタを接続します。

⑥モニターの映像を確認して、アンテナアイコンが全て青色なら電波状況が安定しています。(電波状況が不安定な場所の場合、安定した場所に移動してください。)

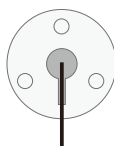
※モニターの映像(アンテナ)がカメラから確認できない場所にある場合は、カメラを取付位置にできるだけ近い場所に置いて、モニターの映像を確認してください。もしくは、ご家族等をお願いして、モニターの映像(アンテナ)を確認してください。

①～⑥の電波確認ができましたら、⑦へ進んでください。

⑦設置場所に印を付けます。



ブラケット背面



壁面に穴をあけない場合は、ブラケットの溝を下に向けてケーブルを通してください。
天井に設置する場合は、溝から下方向に垂らしてください。

※本製品を長くご使用いただくため、軒下での設置をおすすめします。

※電波到達距離の目安は木造家です約 20～40m です。(P4「電波について / 電波最大到達距離」をよくお読みになってください。)

< 屋外カメラの設置例 >

壁面に設置する場合	門袖等平面に設置する場合	天井に設置する場合
◦ カメラは水平方向より上に向けしないでください	◦ カメラは水平方向より上に向けしないでください	※アンテナがあるため、上側に向きません。

※本製品を屋外で長期間使用される場合、直接日光や雨により劣化しカメラの落下事故につながる可能性がありますので、設置場所は安全な場所を選んでください。そしてカメラ設置の定期的な点検をお願いいたします。

必ずお手元で映像の確認をしてから取り付けてください

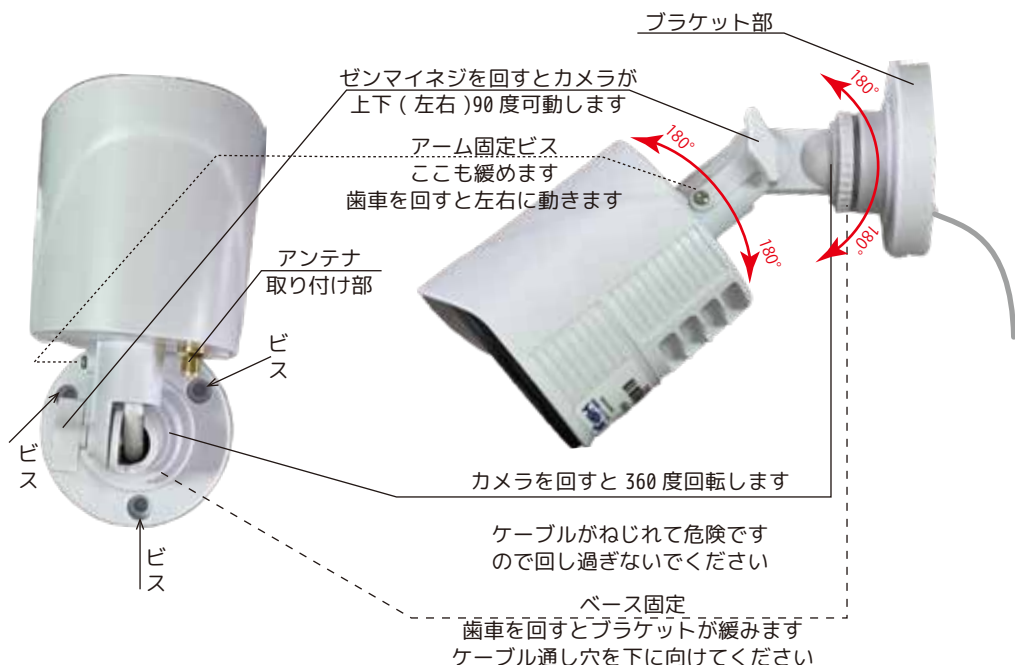
カメラは水平より下方向に向けてください

ネジ等で緩めて角度をある程度決めてから設置します

アンテナによって希望の角度にならない場合があります

※本製品を長くご使用いただくため、軒下での設置をおすすめします。

カメラ設置方法



アンテナを接続していない場合、「A：アーム固定ネジ」（中の球体が動く程度）と「B：ベース固定部」を緩めることにより、このカメラは、上下約 180 度、左右約 180 度、レンズ部約 360 度回転することは可能ですが、アンテナや取付場所により希望する設置方法ができない場合があります。完全に固定する前に、映像で確認しながら、あらかじめ形を決めてください。

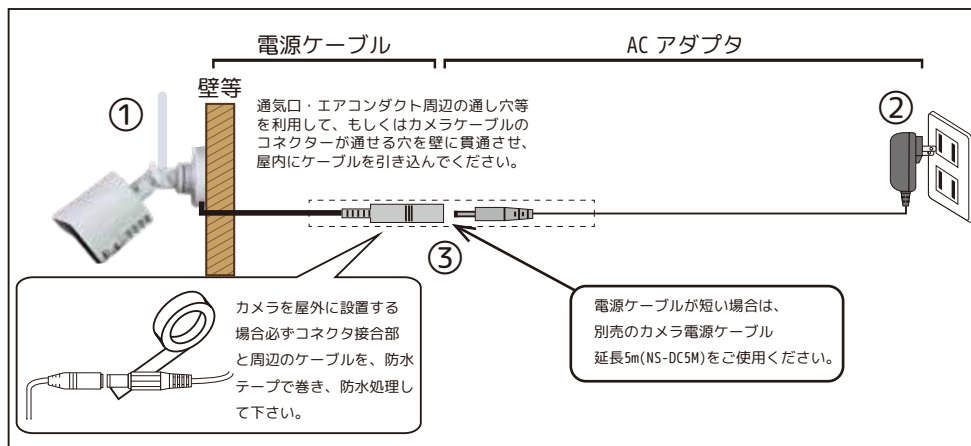


ケーブル通し穴とケーブル（壁側から見たブラケット部）

ケーブルは、下方向に下がるようにブラケットを調整してください

設置される際は、必ずカメラにアンテナを取り付けてご使用ください。

動作確認後に設置を行います



1. 設置前に必ずモニターのそばで電源を入れ、映像が正常に映ることを確認して下さい。

2. カメラ本体に付いている 2 箇所のアーム固定ビスとゼンマイネジを少し緩め、おおむね形を決めてから、カメラが動かない程度に両方を軽く締めて設置を始めてください。

※角度によってはアンテナにあたり、希望通り動かない場合があります。その場合は、別売の「カメラアンテナ用 3m ケーブル」を使用すると、天井設置の場合でも、ブラケットを 90 度近くまで曲げることが可能です。ケーブルを巻き込まない様ご注意ください。

3. ご使用上の注意をお読みのうえ、設置場所（上図参照）を決め取付金具を付属の取付金具用ビスで固定します。（設置する材質やビスの長さが付属のビスで合わないときは別途お求め下さい。コンクリート壁面に設置する場合は、コンクリートビスを利用します）

4. 屋外設置の場合は、コネクター接続部に防水テープ（防水テープは付属していません。）を巻き、水滴が入らない様にして下さい。※（上図を参照ください。）

5. 電源ケーブルを屋内のコンセントまで配線して下さい。ケーブルの長さが足りない時は、別売延長電源ケーブル 5m をご購入下さい。

AC アダプタは必ず屋内もしくは防水の電源ボックスをご使用ください。※（上図を参照ください。）

6. AC アダプタをコンセント（AC100V）に差し込み、カメラの電源ケーブルと AC アダプタを接続して下さい。電源ケーブルを加工しての延長はできません。電圧降下によりカメラが正常に稼働しません。

※カメラケーブルのコネクターが通せる穴を壁に貫通させたくない場合は、通気口・エアコンダクト周辺の通し穴等を利用してください。

7 カメラの撮影方向（カメラの向き）は、「A：アーム固定ネジ」と「B：ベース固定部」を緩め、モニターに映しながら 「上下」「左右」「回転」で調整します。（上図参照）

8. 位置決定後、確実にドライバーでしめつけ固定します。

注）カメラ取付の際、カメラレンズの周りに壁や金属があると、夜間赤外線反射光が映像の中に映ることがあります。カメラヘッドを上下左右に回すことで位置が調節できます。映像内に白っぽい影が入る時は、位置を移動して下さい。

設置される際は、必ずカメラにアンテナを取り付けてご使用ください。

よくある質問

画面上に出ている未接続を消したい

右クリック > システム設定 > 画面表示設定 > デバイス QR コードのチェックを外す > [OK] を左クリックして決定します。

センサーライトがつかない

カメラ周りが明るい可能性があります。右クリック > 画像設定 > フルカラーに変更した時にライトが点灯するかをご確認ください。
ライトが光らない場合は、ご購入店にご相談ください。ライトが光った場合は、ライトの故障は考えにくいため人体検知に戻して保存してください。真っ暗な状態でカメラの前を横切っていただき、ライトが点灯するかをご確認ください。

メニューから戻れない

戻るときは右クリックしてください。再生などの画面で右クリック後にメニュー画面が表示される場合は、「前へ戻る」を左クリックしてください。

どこで右クリック？

右クリックは原則メニュー表示、キャンセル、戻るときに使用します。決定は左クリックです。

顔検出して何？

人体検知モードの時に、顔を検出する AI 機能です。

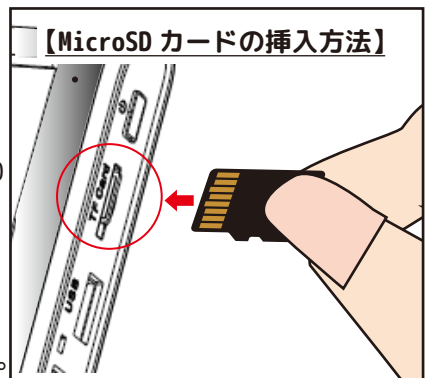
上書き設定をしたい

メインメニュー > システム設定 > 一般設定→記録媒体容量フルの場合 > 「上書き」

MicroSD カードを入れたのに「記録媒体がありません。」と表示される

右クリック > ログアウト > シャットダウン > 「データ保存に成功しました、電源を切ってください」と表示されたら、本体右下側面に接続されている電源プラグを外す > MicroSD カードを外す > MicroSD カードを挿入口に対して垂直に挿し直しをする（カチッときれいな音がします）> 外した電源プラグを接続する

※再び「記録媒体がありません。」と出るときは新しい MicroSD カードでお試してください。



※全ての設定でログインが必要な場合は、ログインしてください。

アラーム設定（音を止めたい）

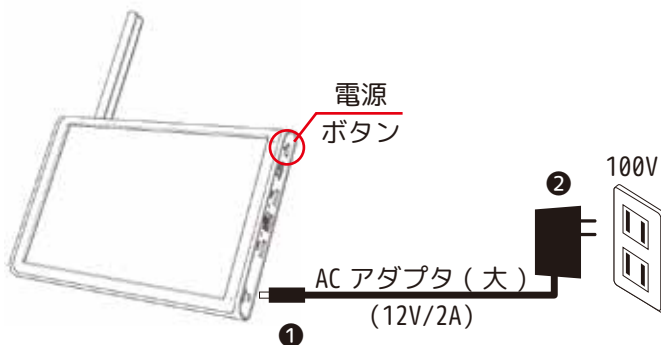
スマートアラーム														
チャンネル	1 ▼	有効 ☒												
人体検知	☒	顔検出 ☒												
<table border="1"><thead><tr><th></th><th>人体検知</th><th>顔検出</th></tr></thead><tbody><tr><td>録画</td><td>☒</td><td>☒</td></tr><tr><td>スマホ通知</td><td>☒</td><td>☒</td></tr><tr><td>アラーム音</td><td>☐</td><td>☒</td></tr></tbody></table>				人体検知	顔検出	録画	☒	☒	スマホ通知	☒	☒	アラーム音	☐	☒
	人体検知	顔検出												
録画	☒	☒												
スマホ通知	☒	☒												
アラーム音	☐	☒												
詳細	設定	設定												
感度	高 ▼	エリア 設定												
詳細 OK キャンセル														

右クリック > メインメニュー
> アラーム機能 > スマートアラーム
枠内の「アラーム音 ☒」のチェックを外してください。
> [OK] で保存します。

安全なシャットダウン方法

電源ボタン長押しもしくは、右クリック > ログアウト > シャットダウン
> 画面下部にデータ保存に成功しました、電源を切ってください。」と表示されたのを確かめてから ①のプラグを抜いてください。（NVR（モニター）を移動する場合は続いて②も抜いてください。）

※接続する場合は、②>①の順で接続してください。



設定がわからなくなったので初期に戻したい

右クリック > メインメニュー > 管理ツール > 初期化
初期設定に戻す：IP アドレス、ユーザー情報以外が工場出荷時に戻ります
工場出荷時の設定に戻す：全ての設定が工場出荷時に戻ります
※最後に再起動します

再生したい

通常再生

右クリック > 録画再生 > (ログイン) > 通常再生で [OK] > 再生する日時 (黄色) を選択 > 画面下部に表示された緑色のバーを左クリック
※通常再生で一時停止を行う場合は、チャンネルを指定して行ってください。
その他の再生方法

同期再生：すべてのカメラが同じ時間で再生できます。

分割再生：一つのチャンネルを別々の時間で再生できます。

スマート検索：1CH ごとに時間帯などを指定し検出録画再生ができます。

顔検索：顔検出した時間の映像の再生ができます。

検出した顔を表示したい

右クリック > 顔検出 > 右側に顔のサンプルが表示されます。

顔検出を再生する場合は、右クリック > 動画再生 > 顔検出です。

※顔検出機能の感度は、電波状況により大幅に左右されます。ご参考程度にご使用ください。

バックアップしたい

USB メモリ (64GB まで) を NVR の USB ポートに挿入します。

右クリック > メニュー > システム設定 > ビデオバックアップ > バックアップ > バックアップしたい録画タイプ、チャンネル、開始時間と終了時間を指定し追加を押します。 > リストが表示されたらバックアップフォーマットを H26X / AVI / MP4 から選び開始を押します。(推奨 AVI/MP4)
バックアップが始まりバックアップ完了と表示されたら OK を押して閉じます。
バックアップしたファイルはお手持ちのパソコンでご覧いただけます。
※フォーマット形式によっては再生できない場合があります。その場合バックアップしたファイル形式に対応したメディアプレイヤーをお試しください。

カメラ音声のオン / オフ

右クリック > メニュー > メニュー > ペアリング設定
> カメラ音声の   をクリック ( : オン /  : オフ)

画面の明るさとモニター音量の調整

右クリック > 出力調整 > 画面の明るさ調整 > 出力音量調整
・画面の明るさ調整：100 に近づくほど明るくなります。
・出力音量調整：100 に近づくほど音が大きくなります。ご注意ください。
どちらも調整後に [OK] を左クリックし終了します。

パスワードを忘れた①

※セキュリティ質問も忘れた場合スマートフォンが必要です

システムログイン

sefk(ラダム)

○ ○ ○

○ ○ ○

○ ○ ○

ログイン パターンを忘れました

システムログイン

ユーザー名 sefk(ラダム) ▼

パスワード ●●●●●●●●

☒ パスワードの記憶 パスワードを忘れた

ログインしてください

ログイン キャンセル

- ①パターンでログインする方は「パターンを忘れました」を左クリックします。文字入力の方はそのまま②へ進みます。
②「パスワードを忘れた」を左クリックします。

セキュリティに関する質問

パスワードをリセットするには、以下の質問にお答えください

質問変更 質問が表示されます 1 ▼

回答

質問変更 質問が表示されます 2 ▼

回答

OK キャンセル 回答を忘れた場合

- ③秘密の質問を忘れた場合「回答を忘れた場合」を左クリックします。スマートフォンを用意してください。

検証コード

携帯電話で APP を開き (ページ右側の QRコード) をスキャンしてインストールできます。アカウントの QRコードをスキャンしてインストールし、最後に認証コードを入力してパスワードを設定してください

QRコード QRコード (4)

検証コード

検証コード (10)

OK キャンセル

- ④向かって右側「アプリ」の QR コードをスマートフォンで読み、インストールします。

スマートフォン側



- ⑤インストールしたアプリを開きます。



- ⑥をタップしてください。



- ⑦「同意する」を選択してください。



- ⑧左上のスクリーンマークをタップします。

- ⑨モニターの向かって左側「検証コード」の QR コードを読み込んでください。



- ⑩6桁の数字が表示されます。この数字を④の画面「検証コード」の枠内に入力し [OK] を左クリックします。

パスワードを忘れた② ※セキュリティ質問も忘れた場合スマートフォンが必要です

パスワード変更

ユーザー名

新規パスワード

パスワード確認

パスワードは6桁以上、数字+アルファベット形式を推奨します

⑩新規パスワードとパスワード確認に同じパスワードを入力して、
[次へ]を左クリックします。(P24 参照)

セキュリティに関する質問

パスワードの再設定用に、以下の情報を入力してください。

セキュリティ質問

質問変更

回答

質問変更

回答

検証コードを使ってパスワードをリセットする

☒ アプリに認証コードを送信する

☐ 連絡先に認証コードを送信する

Email

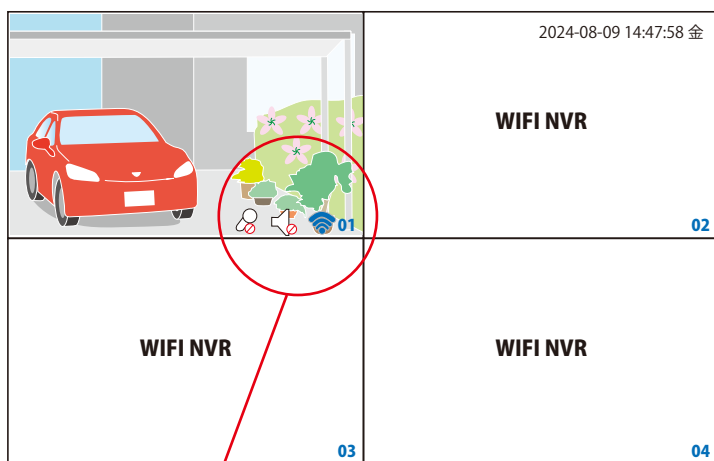
⑪セキュリティに関する質問2箇所に回答して、[OK]を
左クリックします。(P24 参照)

⑫「パスワード認定に成功」と表示されます。[OK]で閉じて、
本機にログインしてください。

⑬P25～を参考に進んでください。

パスワードやセキュリティ質問の質問と答えは忘れないよう
にメモして人目につかない場所に大切に保管してください。

画面のアイコンについて



【左クリックで表示されるアイコン】

表示させたいチャンネルの画面上を左クリックすると、マイクとスピーカーのアイコンが表示されます。アイコンクリックでオン / オフの変更が可能です。

・マイク：音量通話  オフ  オン

マウスの左側をクリックしたまま NVR(モニター) のマイク (枠の右下) に話しかけると、カメラから音が出ます。

右クリック>カメラ設定>詳細設定>出力音量調整が「0」の場合、音は出ません。

・スピーカー：オーディオ  オフ  オン

NVR(モニター) の背面のスピーカーよりカメラで拾った音を出力します。

右クリック>出力調整>モニターの出力音声調整を「0」にしている場合は、アイコンをオンにしても音は出ません。

【その時の状況で表示されるアイコン】



：動体検知中



：人検知中



：顔検知中



：録画中



：アンテナ強度

03 ：チャンネル番号



録画について	
Q	A
エラー表示が出て録画できていない。	ストレージがエラーになっているか確かめください。 エラーになっていた場合記録媒体の抜き差しや再起動をお試しください。
検知録画が反応しない	スマートアラームの項目から設定をお確かめください。(取扱説明書 P28 参照)
録画マークが点灯しない	録画設定やストレージをご確認ください。
動画再生画面がフリーズする	処理が追いついていない可能性があります。NVR を再起動してください。
顔検索で顔が映っていない場面が再生される	電波状況が悪いと正しく録画されない場合があります。
動くものすべてに反応するようにできるか	スマートアラームの人体検知と顔検出両方のチェックを外すと動くものすべてに反応する動体検知になります。
熱検知はあるか	ありません。動体検知、人体検知、顔検知のみとなります。
警戒線は片方向のみにできないか	両方向のみ対応しています。
アラームは有効で録画しない設定はできるか	アラームを有効にして録画スケジュールをなしにします。
外付けの USB-HDD に録画できるか	本体に装着する HDD、もしくは microSD カードのみとなります。 ※HDD(推奨 1TB)、microSD カード (128GB まで)
誤検知している	カメラやモニターの電源を切ったり、デバイスリストから削除する等をお試しください。
無線接続なのか有線接続なのかわからない	マウスのホイールボタンを押してペアリング設定の画面を開き、IP アドレスが 172.25.123.xxx が無線接続、192.168.xxx.xxx(例) もしくはデバイスタイプが「-」の場合が有線接続です。
記録媒体がありません。という表示を消したい。	表示を消すには microSD カードもしくは HDD をセットしていただく他に下記の通り 2 つの方法があります。 メインメニュー>アラーム機能>エラーアラーム設定を開きます。 ・上から 2 行目の有効のチェックを外す。(この場合他のアラーム機能が使用できなくなります。) ・有効はそのまま☑、4 行目の「画面」情報表示のチェックを外します。(画面に情報表示はされなくなりますが、画面右上の赤い点滅は消えません。)

本体動作	
Q	A
カメラのDCジャックのサイズは？	2.1mm です。
勝手に再起動しているのはなぜか	NVR は、システムを円滑に動かすために週に一度再起動を行います。必要な場合は、メニュー>管理ツール内の自動メンテナンスよりシステム自動再起動を設定なしにしてください。
NVR が決まった時間で勝手に再起動する	毎週火曜日午前一時に再起動する設定が入っています。設定よりオフにすることができます。本書表紙参照
自動リポート機能で再起動した場合、録画が止まる時間はどれくらいか	モニター側の再起動は1分ほどで完了しますが、カメラとの同期は環境により時間がかかります。 電波状況次第ですが、およそ3分前後はかかる場合があります。カメラ映像が復旧するまでは録画データは保存されません。
スタートアップウィザードが表示されてしまう	スタートアップウィザードの最初の画面で以後表示しないにチェックを入れるかシステム設定の中の一般設定からスタートアップウィザードのチェックを外してください。
赤外線照射距離は何 m か	10m ※最適撮影距離はおよそ 5m です。
プライバシーマスキング機能はあるか	ありません。
モニターのアンテナは立てたほうが良いか	モニターのアンテナを立てた状態でないと電波受信感度が大幅に落ちます。
双方向通話ができるか	双方向通話ができます。
ログは何に保存されるか	ログは NVR 本体メモリに保存されます。HDD ではありません。

ペアリングについて	
Q	A
最大何台接続できるか	合計で最大 8 台までのカメラが接続できます。 ※ワイヤレスで最大 4 台 5 台以上の場合 5 台目から有線での接続になります。
最大伝送距離は何 m	見通し 100m 木造建築で 20~40m です。
NS-110WR とペアリングはできるか	できません。
リポート接続は何台までできるか	2 台（親機と子機）までを推奨します。
1 つのカメラを 2 台のモニターにペアリングできるか	ワイヤレス接続の場合できません。有線接続の場合可能です。片方が無線、もう片方が有線での接続の場合はできません。
モニターをモニターに登録できるか	できません。

有線接続について

Q	A
PoE 給電には対応しているか	対応していません。別途カメラに電源を取る必要があります。
ハブ経由での接続はできるか	できます。それにより複数台のカメラと接続することができます。

音声について

Q	A
モニターから出る音をなくす場合	出力調整で音量調整を0にします。
モニターからカメラの音だけを出ないようにする場合	右クリック > ペアリング設定 > カメラ音声の音声アイコンをオフにします。
カメラから出る音を小さくする場合	右クリック > カメラ設定 > 詳細 > 出力音量調整を調整します。

バックアップについて

Q	A
バックアップできるフォーマットは何か	Fat32 になります。 ExFAT になっている場合 NVR でフォーマットすることでバックアップできます。
USBHDD にバックアップできるか	USB フラッシュメモリのみにになります。
バックアップ形式はなにか	H26X(H264)、AVI、MP4 から選択できます。

HDD/MicroSD カードについて

Q	A
推奨 microSD カードはあるか	SanDisk の microSD カードを推奨します。
MicroSD で録画した場合にそのまま取り出してパソコンで閲覧したいが可能か	MicroSD カードで録画した場合（ハードディスクで録画した場合も同様）取り出してパソコンに直接接続しても映像は再生できません。録画データは本体に USB フラッシュメモリーを接続して「バックアップ」という機能でデータを転記させてから、パソコンで閲覧できます。 対応する USB フラッシュメモリーは 64GB までで、USB-HDD は対応しておりません。

アップデートについて

Q	A
アップデートの際の注意点はありますか	アップデートの際は必ず記録媒体 (microSD カード、HDD) を外してアップデートしてください。外さずに行った場合システムが破損し復旧不可となります。

センサーライトについて	
Q	A
センサーライト点灯時間の変更はできるか	点灯時間の変更はできません。15 秒点灯固定です。
センサーライトの明るさは変更できるか	明るさ調整はできません。
センサーライトの照射範囲は変えられるか	変えられません。
センサーライトはどういった場合に光るか	暗視モードの際に人体検出した場合に光ります。
人体検知と顔検出のチェックを外し動体検知にした場合センサーライトは光るか	光りません。人体検知にチェックを入れてください。
センサーライトを光らない設定にしたい	右クリック > カメラ設定 > 画像設定 > デイナイトモードを「人体検知」から「赤外線モード」に切り替えてください。
常にセンサーライトを光らせた状態にできるか	右クリック > カメラ設定 > 画像設定 > デイナイトモードを「人体検知」から「白色 LED」に切り替えてください。
赤外線がつきにくい、センサーライトが光らない	右クリックメニュー > カメラ設定 > 画像設定 > デイナイトモードが「スターライト IR」になっている可能性がございます。「人体検知」に切り替えてください。
センサーライトを光らせたいのに光らない場合	高感度センサーを搭載したカメラのため夜間モードに切り替わっていない場合がございます。(録画はカラーでされます。) その場合、カメラの周囲を暗くする、暗い場所に移動する等をお試しください。

映像について	
Q	A
映像がカクカクしている / アンテナアイコンは出ているのに映像が表示されない。	電波状況が悪く正常に映像が受信できていません。カメラ位置の変更やリピーター設定をお試しください。
映像がピンク色になっている。画面の一部が黒くなっている。	IR カットフィルターの故障が考えられます。ご購入店にご相談ください。
夜の映像が白飛びしている。	カメラ正面近くに障害物や壁などがあると赤外線の跳ね返りが強くなり白飛びする場合があります。
スクリーンセーバー機能は搭載していますか	搭載しておりません。また、検知時に画面が拡大する機能も搭載がありません。ご覧にならない時は、画面焼け等を防ぐため、右上側面の電源ボタンを軽く押してモニターの電源をオフにしてください。(録画は継続されます。)

カメラについて

Q	A
カメラ電源ケーブルの最大の長さは、約3.3mだが、3.3m以上に延長したい場合、どうすればよいか。	5m 以内であれば「NS-DC5M」というオプション品の電源延長ケーブルをご検討ください。市販の電源タップをご使用になる場合は、3m までのものをお選びください。100V コンセントには必ず単独、もしくは同じカメラでご使用ください。または、施工業者様へご依頼いただき AC100V 側電源の延長、電源ボックスの設置等をご検討ください。
カメラ側の LAN ケーブル接続端子について、緑色の LED について動作の違いは？	高速 無線接続後に有線 LAN 接続した場合 有線 LAN 接続してペアリング後（ハブ経由も同じ） 低速 LAN 接続で未ペアリング 消灯 LAN 接続せず 無線未接続及びペアリング後 ※この場合の LAN 接続とは LAN ケーブルを繋いだだけの状態のことです。



【リピート機能を使う際の注意点】

リピート設定は NVR の近くで設定していただきますが、親カメラの電源を先に抜いたり、子カメラの電源を先に入れると、子カメラは自分で NVR に繋がろうとしてリピート設定を消してしまいます。**必ず親になるカメラの電源を先に入れ映像が出たことを確認してから子供になるカメラの電源を入れてください。**

アプリについて

Q	A
アプリ登録した NVR を削除するには	アプリ上で登録機器を長押しして 1 アイテムが選択されましたと表示されるのでデバイスを削除をタップします。
登録した NVR を削除した時に NVR が再起動する	正常な動作です。問題ありません。
NVR を複数人で共有することはできますか？	アプリ左上のマイホームをタップします。ホームの管理をタップします。ホームを作成をタップします。任意の名称を決め決定を押します。ホームを確認をタップします。 メンバーを追加をタップし任意の方法で招待を送ります。追加される側のスマートフォンでアプリを開き家庭に入るをタップし招待コードを入力します。これで共有が完了します。
プッシュ通知を切りたい	アプリを開きプロフィール画面で右上の六角形のアイコンを押します。メッセージをタップしデバイスアラートを無効にします。

その他	
Q	A
ブーブー大きな音がモニターから聞える。	本体が高温になっているため冷却ファンが動いています。故障ではありません。 あまりにも音がうるさい場合は、ご購入店にご相談ください。  冷却ファン 排出し口↓
モニター壁掛けはできるか	モニタースタンドにビス穴が2個あります。付属のビスや設置場所にあったビスを使って壁掛け設置可能です。
塗装しても良いか	塗装した場合、保証対象外及び修理非対応になります。ご了承ください。
一度ペアリングしたカメラをワイヤレス設定の×で消してしまった場合どうすれば元に戻るか	ワイヤレス設定のデバイスリストに表示されている IP アドレスをダブルクリックすることで映像がもう一度映し出されます。
マウスの赤色 LED が付かない マウスが動かない	待機時は、消灯しています。 使用時に赤色 LED が消灯したり動かない場合は、スイッチの OFF→ON をお試しください。それでも点灯しない、動かない場合は、充電を行ってください。
設定が反映されていない	もう一度設定をご確認いただき、最後に必ず保存 (OK 等) をしてください。本体の再起動を行ってください。

Q	A
1 機器シャットダウン	1 NVR のシャットダウン リブート (再起動)
2 チャンネル名	2 有線接続内のチャンネル名 出力設定 ※権限を持たせない場合は、カメラ設定から設定可能のため必ず「24チャンネル管理」も外します。
3 録画設定	3 録画設定 録画制御
4 映像ファイルバックアップ	4 ビデオバックアップ
5 HDD 管理	5 ストレージ情報
6 ユーザーアカウント	6 ユーザー管理
7 システム情報	7 バージョン情報
8 ログ情報確認	8 ログメッセージ
9 ログ消去	9 ログメッセージクリア ログ閲覧はできる
10 システムアップグレード	10 システムアップグレード
11 自動メンテナンス	11 自動メンテナンス
12 巡回、スポット設定	12 巡回設定
13 出力調整	13 出力調整
14 一般設定	14 一般設定
15 インポート設定	15 画像保存
16 シリアルポート設定	16 シリアルポート設定
17 ネットワーク設定	17 ネットワーク設定
18 アラーム設定	18 エラー設定 アラーム入力
19 ビデオ設定	19 スマートアラーム 遮蔽検出 ビデオロス
20 PTZ 設定	20 使用しません
21 PTZ 制御	21 PTZ 制御
22 デフォルトに戻す	22 工場出荷時に戻す 初期設定に戻すは可能
23 音声通話	23 使用しません
24 チャンネル管理	24 チャンネル管理 カメラ設定 ネットワーク診断 ワイヤレス設定
25 インポート/エクスポート	25 インポート / エクスポート
26 ライブ監視モニター_1	26 1CH 映らなくなります。
27 ライブ監視モニター_2	27 2CH 映らなくなります。
28 ライブ監視モニター_3	28 3CH 映らなくなります。
29 ライブ監視モニター_4	29 4CH 映らなくなります。
30 ライブ監視モニター_5	30 5CH 映らなくなります。
31 ライブ監視モニター_6	31 6CH 映らなくなります。
32 ライブ監視モニター_7	32 7CH 映らなくなります。
33 ライブ監視モニター_8	33 8CH 映らなくなります。
34 再生チャンネル_1	34 1CH 再生されなくなります。
35 再生チャンネル_2	35 2CH 再生されなくなります。
36 再生チャンネル_3	36 3CH 再生されなくなります。
37 再生チャンネル_4	37 4CH 再生されなくなります。
38 再生チャンネル_5	38 5CH 再生されなくなります。
39 再生チャンネル_6	39 6CH 再生されなくなります。
40 再生チャンネル_7	40 7CH 再生されなくなります。
41 再生チャンネル_8	41 8CH 再生されなくなります。

右クリック>メニュー>ネットワーク設定を左クリックすると「ネットワーク設定」が表示されます。

ネットワーク設定

NIC

有線 NIC ▼ ☐ DHCP

IP アドレス

192.168.xxx.xxx

サブネットマスク

255.255.255.0

デフォルトゲートウェイ

192.168.xxx.xxx

プライマリ DNS

192.168.xxx.xxx

オルタネート DNS

8 . 8 . 8 . 8

メディアポート

34567

HTTP ポート

☒ 80

HS ダウンロード

☐

ネットワーク伝送方式

画質優先 ▼

ネットワーク暗号化

制限なし ▼

ネットワークサービス

ワイヤレスチャンネル

OK

キャンセル

ネットワーク接続する場合は
☐ DHCP を ☒ DHCP にします。

ここをクリック

「ネットワークサービス」の項目について

- ㊦ PPPoE：使用しません。
- ㊩ NTP：次ページ「時刻の自動補正」参照
- ㊪ EMAIL：次ページ「メール通知設定方法」参照
- ㊫ IP 権限：使用しません。
- ㊬ DDNS：使用しません。
- ㊭ FTP：使用しません。
- ㊮ アラームセンター：使用しません。
- ㊯ UPnP：使用しません。
- ㊰ RTSP：使用しません。
- ㊱ クラウド：ネットワークに接続した状態であれば接続中となります。
- ㊲ ストック通知：ストック通知をしたくない場合は有効のチェックを外してください。

ネットワークサービス	
ネットワークサービス	設定情報
㊦ PPPoE	0:
㊩ NTP	1:NTP:60
㊪ EMAIL	0:Your SMTP Server:25
㊫ IP 権限	0:ブラックリスト:0ホワイトリスト:0
㊬ DDNS	DDNSセット無効
㊭ FTP	0:FTP
㊮ アラームセンター	0:
㊯ UPnP	0:
㊰ RTSP	1:554
㊱ クラウド	プロセッサ DNS
㊲ ストック通知	有効
OK キャンセル	

【メール通知設定方法】

NVR をネットワークに接続した状態で設定を行います。

右クリック>メニュー>ネットワーク設定>ネットワークサービス>EMAIL をダブルクリックすると EMAIL(メール設定画面) が開きます。

①有効にチェックを入れます。

②SMTP サーバー：使用するメールサーバーから公開されている値を入力します。 例：smtp.gmail.com

③ポート：SMTP サーバーのポート番号を入力します。(下記暗号化で SSL か TLS を選べば自動で入力されます。)

④暗号化：SSL か TLS を選びます。使用する SMTP サーバーのサイトに記載のある値を選びます。

※両方記載がある場合はどちらか片方を選択します。

⑤ユーザー名：メールを送信する側のメールアドレスを入力します。

⑥パスワード：メールサービスのログインパスワードを入力します。

EMAIL	
① 有効	☐
② SMTP サーバー	Your SMTP Server
③ ポート	25
④ 暗号化	NONE ▼
⑤ ユーザー名	
⑥ パスワード	
⑦ 送信者	
⑧ レシーバー	
⑨ タイトル	Alarm Message
⑪ メールテスト ⑩ OK キャンセル	

※gmail の場合アプリパスワードの発行が必要です。Google アカウントを管理>セキュリティタブより 2 段階認証プロセスを「オン」にします。画面の案内に沿って 2 段階認証プロセスを完了させます。

アプリパスワードをクリックまたはタップして画面の案内に沿ってアプリパスワードの生成を実行し、16 文字のアプリパスワードを生成します。こちらを NVR のパスワード欄に入力します。

⑦送信者：メールを送信する側のメールアドレスをもう一度入力します。

⑧レシーバー：メールを受け取る側のメールアドレスを入力します。

送信する側とは別のメールアドレスにする必要があります。

⑨タイトル：検知時に届くメールのタイトルを決めます。

⑩[OK] を押して設定を保存します。

⑪[メールテスト] を行いメールが正常に届くかどうかをテストしてください。

検知時にメールが届く様にしたい場合はスマートアラーム等の詳細設定よりメール送信にチェックを入れてください。

検知回数が多い場所に設置されている場合、そのたびにメールが届きます。

同じく詳細内の間隔時間(検知間隔)の秒数を長くしたり検知スケジュールを設定し一定の時間のみ検知録画にするなどしてご使用ください。

【時刻の自動補正】

NVR をネットワークに接続した状態で行います。

右クリック>メニュー>ネットワーク設定>ネットワークサービス>NTP をダブルクリックすると NTP が開きます。

①有効にチェックを入れます。

②カスタマイズ：任意の NTP サーバーを入力します。通常はオートでご使用ください。

オート：自動で NTP サーバーと接続し時刻補正を行います。

③更新周期：時刻補正の間隔を入力します。

④[OK] を押して設定を保存します。

NTP	
① 有効	☐
② ○カスタマイズ	☒ オート
③ 更新周期	60 分
④ OK キャンセル	

スマートフォンの設定について



piyokame connect

P69～参照

☆びよかめで既にアプリをご登録済の場合は、「既存のアカウントでログイン」をタップします。

☆新規の方は、下記の手順で最初にアプリをダウンロードします。

①【iOS】App Store の検索窓に と入力します。

【Android】play ストアを開き、アプリやゲームを検索するに と入力します。

②piyokame connect アプリをインストールします。

③piyokame connect アプリを開きます。(※「通知の送信」は「許可」を選択してください。)

④利用規約とプライバシーポリシーをお読みいただき同意していただける場合は「同意する」をタップします。

⑤「登録」をタップします。

⑥「Japan/ 日本」を選択し、メールが確実に届くメールアドレスを入力します。

⑦「確認コードの取得」をタップすると、確認コード（数字 6 桁）が⑥で設定したメールアドレスに届きます。この数字を入力します。

⑧パスワード設定をします。

※パスワードの再入力はしませんので、パスワードは事前に用意されたものを入力してください。

(をタップして になるとパスワードの確認ができます。)

文字と数字を含む 6 ～ 20 桁で設定してください。

⑨「完了」をタップして終了します。

⑩権限にチェックを入れ「アプリを開く」をタップします。

⑪デバイスを追加します。NVR(モニター) にルーターからの LAN ケーブルが接続されていることを確認してください。

⑫アプリ マイホームの右上の + をタップします。

⑬デバイスの追加をタップします。

⑭QR コードをスキャンをタップします。

⑮NVR(モニター) にログインしてマウスカーソルを上にとっていくと QR コードが 2 つ表示されます。左側の QR コードをアプリのスキャン画面でスキャンします。

またはメニュー内の管理ツール>バージョン情報よりシリアル番号をスキャンします。

⑯デバイスの追加中画面になり、「1 台のデバイスが正常に追加されました」と表示されます。

⑰完了をタップして終了してください。登録した NVR の映像閲覧画面が表示されます。

その後の操作については取扱説明書をご覧ください。

スマートフォンで映像を見るには

ネットワーク設定の方法

インターネット接続すると、スマートフォンで遠隔監視が可能になります。

①本機 LAN ポートとルーターを LAN ケーブルで接続します。

②右クリック>メニュー>ネットワーク設定> NIC が「☒DHCP」になっていることをご確認ください。>[OK] を左クリックして閉じます。

※任意の IP アドレスに設定したい場合は DHCP の ☒を外して IP アドレス他に任意の数値を入力してください。通常は DHCP で使用します。

piyokame connect アプリで登録した ID(メールアドレス) を削除する方法

マイホームの画面を表示します。>プロフィールをタップします。>右上の六角ボルトをタップします。

>設定の画面のアカウント&セキュリティをタップします。>アカウントを無効にするをタップします。

ユーザーの皆様へとアカウントが削除される日時が表示されます。

「次へ」をタップをします。「認証コードの取得」をタップします。

再ログインを求められます。(再ログインをしてしまうとアカウントの無効が無効になります。)

ログアウトのリマインダーが表示されます。「了解」をタップします。

マウスについて

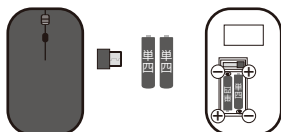
屋内専用

※ワイヤレスマウス、有線マウスの使用が可能です。Bluetooth タイプはご使用いただけません。
※イラストはイメージです。実際の付属品とは異なります。

【お客様の同梱品をご確認ください】

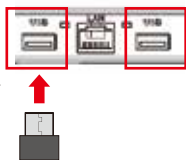
乾電池タイプの方

- ・ワイヤレスマウス & レシーバー
- ・動作確認用乾電池
(単四形乾電池 x2 本)



※マウスレシーバーは底面の蓋をあけて取り出してください。※乾電池は+を間違えないように入れてください。

本体 USB ポートに
レシーバーを接続します



乾電池が
同梱されて
いた方

Check!

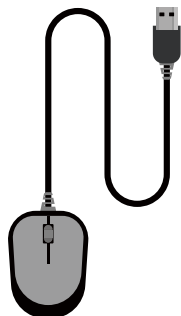
有線タイプの方

本体 USB ポートに
直接接続します



ケーブルが繋がって
いるマウスをお
持ちの方はこちらを
ご覧ください。

Check!



typeB・typeC の短い充電ケーブル同梱の充電式の方

室内の 100V

USBアダプター
(市販)

付属の充電用ケーブル
(microUSB type-B)
もしくは
(microUSB type-C)

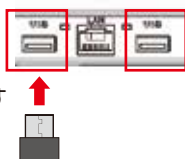
充
電
方
法

使用時は、スイッ
チを ON にします。



type-B の方は、上下間違
わないように接続します。

本体 USB ポートに
レシーバーを接続します



Check!

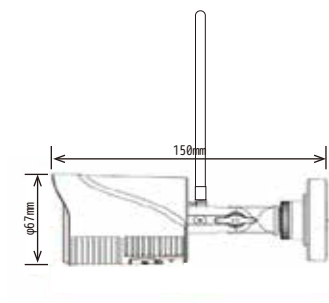
短い充電用ケーブルが
同梱されていた方は、
こちらをご覧ください。



※マウスには充電インジケータランプがありません。4時間程度を目安に充電してください。

製品仕様

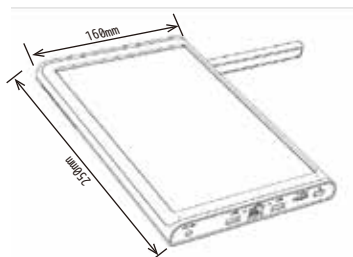
カメラ NS-220WR	
撮像素子	1/3 CMOS イメージセンサー
画素数	約 300 万画素
フレーム / 解像度	最大 12fps
レンズ	3.6mm F=2.0
撮影範囲	水平 100°、垂直 50°
白色 LED	4LED
最低照度	0.01Lux (IR 照射 0Lux)
IR 照射距離	10m
人感(熱感)センサー感知範囲	-
防水性能	IP66
音声マイク	有
スピーカー	有
映像圧縮方式	H.265
電源	12V/1000mA DC adapter 約 2.9m
消費電力	最大 6W
電源供給ケーブル	約 0.4m
使用温度・湿度環境	- 10℃～ 60℃、10～90%
充電電池	0～85%
材質	-
カメラ本体サイズ / 重量	φ67x150 (L) mm/200g (アンテナ含む)



仕様は予告なく変わる場合がございます。
ご了承ください。

NVR (モニター)	
モニターサイズ (解像度)	10.1 インチ (1280×800)
視野角	水平 140° 垂直 110°
外部映像出力	－
内蔵バッテリー	－
分割表示	1/2/4/6/8/9
録画解像度	1296p
録画時間目安(カメラ1台HDD1TB 使用時)	最大 87 日間
録画ファイル時間	最大 1 時間
ブリレコーディング	－
ファイル形式	AVI/MP4/H. 265X=H. 264
最大接続台数	WiFi 接続最大 4 台、有線接続最大 4 台まで
記録媒体	Micro SD 最大 128GB、HDD 最大 2TB
録画方式	連続録画 / イベント録画 / スケジュール録画 / 動体検知録画
上書録画	有
複数台同時録画	カメラ最大 8 台まで
電源	12V/2000mA DC adapter
消費電力	最大 10W (HDD 無)
動作温度環境	0℃～ 40℃
使用環境	屋内のみ
RoHS 準拠	対応 (カメラのみ)
材質	プラスチック
有線 LAN	RJ45 端子 (Wi-Fi 接続不可)
スマートフォン対応アプリ	Android 4.4 以上、iOS10 以上
端末登録台数	最大 4 台まで
本体サイズ / 重量	250 (W) × 160 (H) × 20 (D) mm/610g

無線方式	
周波数帯域	2412MHz ～ 2472MHz
データレート	65. 0/58. 5/52. 0/39. 0/26. 0/19. 5/13. 0/6. 5Mbps 54/48/36/24/18/12/9/6/11/5. 5/2/1Mbps
変調方式 / 通信方式	WiFi 802. 11b/g/n WPA2 AES128bit
電波送信距離	見通し 最大 100m
技適マーク	カメラ NS-210WR : 210-209039 モニター NS-AI21WM : 210-208577



仕様は予告なく変わる場合がございます。
ご了承ください。